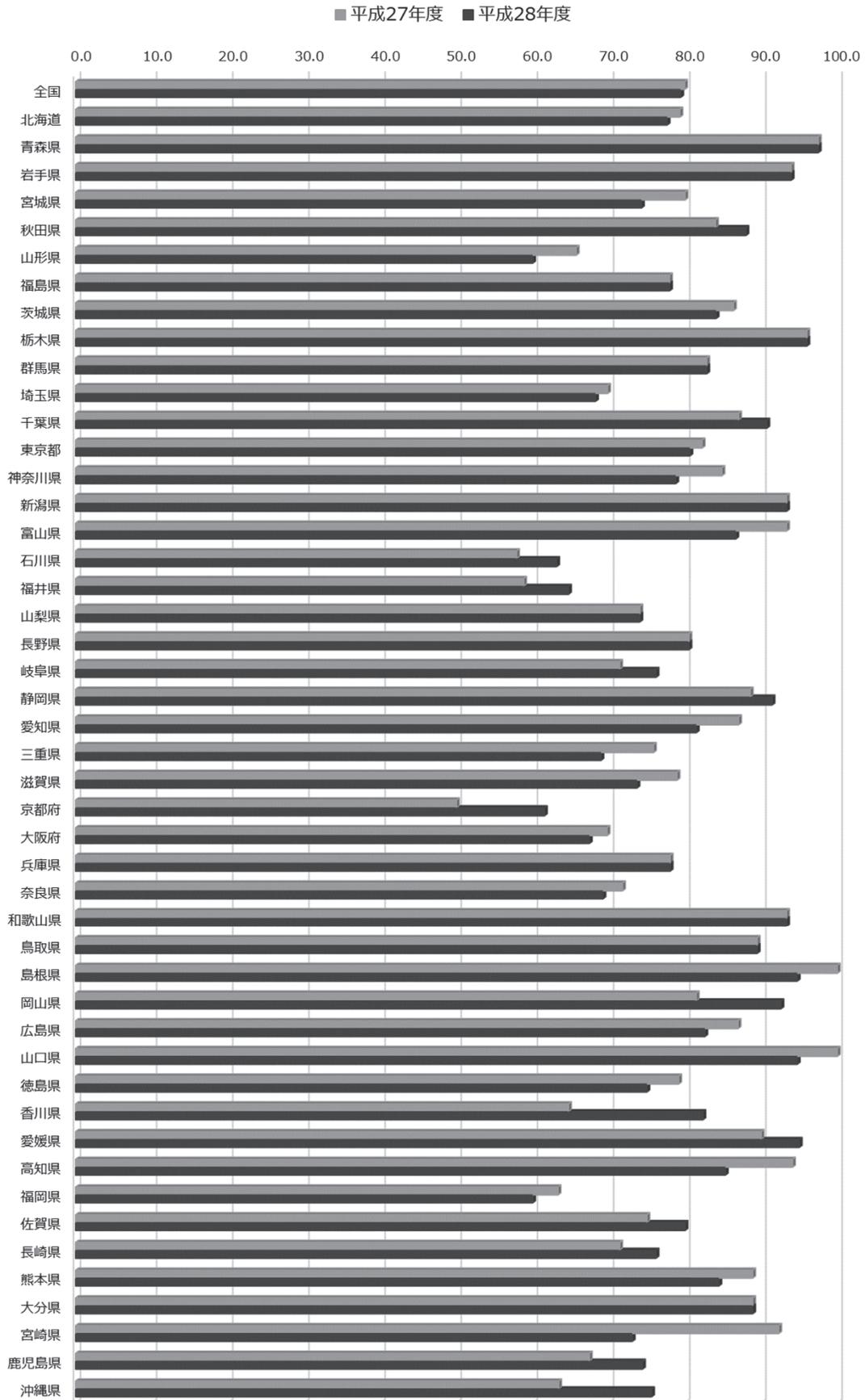


思春期保健対策に取り組んでいる地方公共団体の割合  
 (①～⑥のいずれかについて取り組んでいる市区町村の割合)



**基盤課題B:学童期・思春期から成人期に向けた保健対策【参考とする指標】**  
**参4. 家族など誰かと食事をする子どもの割合**

ベース ライン (直近値)	朝食 夕食 小学校5年生:84.0% 97.7% 中学校2年生:64.6% 93.7% (平成22年度)	中間 評価目標 2019年度	—	最終 評価目標 2024年度	—
---------------------	---	----------------------	---	----------------------	---

**■調査方法**

1) 調査名

A. 主調査

児童生徒の食事状況等調査

(平成22年度は独立行政法人日本スポーツ振興センター、平成26年度以降は文部科学省)

家族など誰かと食事をする子どもの割合

B. 参考調査：平成27年度乳幼児栄養調査

2) 算出方法

設問：いつもどのように食事をしていますか。朝食及び夕食について、

1. 家族そろって食べる、2. おとなの家族の誰かと食べる、3. 子どもだけで食べる、4. 一人で食べる、5. その他のうち、1つ選んで○をつけてください。

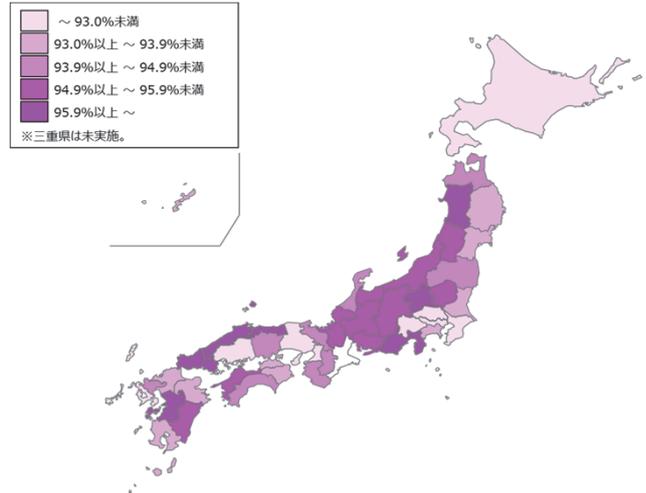
算出方法：1. 家族そろって食べる、2. おとなの家族の誰かと食べる、3. 子どもだけで食べる、の総数を、1～4の合計した数字で除す。

**基盤課題C：子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり【健康水準の指標】**  
**1-1. この地域で子育てをしたいと思う親の割合【3・4か月】**

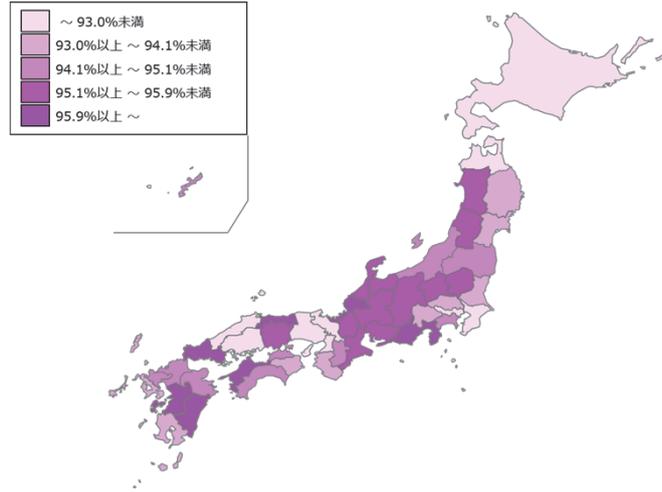
	平成27年度		平成28年度	
	%	n	%	n
全国	93.7%	357,549	94.1%	643,834
北海道	91.4%	9,543	91.4%	18,246
青森県	94.0%	6,472	92.3%	6,504
岩手県	93.3%	1,304	93.6%	5,833
宮城県	93.3%	14,112	93.1%	15,740
秋田県	96.0%	5,348	95.6%	6,596
山形県	95.3%	2,499	95.9%	7,280
福島県	94.5%	12,825	94.1%	13,234
茨城県	93.9%	17,471	94.0%	18,382
栃木県	95.4%	13,474	95.2%	14,605
群馬県	96.0%	10,162	95.9%	13,712
埼玉県	92.8%	35,916	93.4%	37,498
千葉県	92.5%	13,314	92.6%	12,409
東京都	90.9%	6,943	92.6%	35,599
神奈川県	93.0%	4,082	94.2%	19,377
新潟県	95.9%	6,197	94.8%	11,552
富山県	95.1%	7,147	95.2%	7,203
石川県	94.9%	5,544	95.6%	8,320
福井県	95.7%	3,714	96.2%	5,102
山梨県	92.6%	2,106	93.0%	5,114
長野県	95.4%	8,169	95.5%	12,838
岐阜県	95.8%	9,628	95.9%	14,481
静岡県	96.8%	1,914	96.2%	26,767
愛知県	95.7%	1,267	95.1%	41,935
三重県		0	95.7%	12,886
滋賀県	95.9%	3,399	95.3%	7,250
京都府	94.6%	5,667	92.1%	17,096
大阪府	91.4%	23,948	91.9%	44,653
兵庫県	92.8%	21,957	92.6%	27,505
奈良県	94.8%	8,265	94.3%	9,811
和歌山県	94.4%	2,492	93.8%	6,303
鳥取県	96.8%	3,949	96.8%	4,313
島根県	96.1%	229	92.4%	223
岡山県	94.1%	1,716	95.6%	8,397
広島県	90.7%	13,390	92.3%	21,350
山口県	96.8%	866	97.0%	8,801
徳島県	93.4%	960	94.0%	4,913
香川県	93.9%	6,463	94.7%	6,321
愛媛県	95.8%	1,715	96.4%	9,003
高知県	94.6%	1,821	94.3%	1,591
福岡県	93.5%	30,483	94.3%	40,095
佐賀県	94.5%	4,509	94.4%	6,329
長崎県	92.3%	3,719	93.5%	9,059
熊本県	96.1%	4,406	96.1%	7,280
大分県	93.9%	98	95.0%	6,894
宮崎県	95.9%	3,128	96.2%	7,077
鹿児島県	93.4%	1,966	93.5%	3,534
沖縄県	93.7%	13,252	94.1%	14,823

中間 評価目標 2019年度	93.0%	最終 評価目標 2024年度	95.0%
----------------------	-------	----------------------	-------

【平成27年度】



【平成28年度】



## ■調査方法

### 1) ベースライン調査

平成26年度厚生労働科学研究（山縣班）親と子の健康度調査（追加調査）

（3・4か月児用問15、1歳6か月児用問15、3歳児用問15）

設問：この地域で、今後も子育てをしていきたいですか。

→ 1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらかといえばそう思わない 4. そう思わない

算出方法：「1. そう思う」もしくは「2. どちらかといえばそう思う」と回答した者の人数/全回答者数×100

※各健診時点について、上記算出方法にて算出し、3時点の平均値を算出する。

### 2) ベースライン調査以後

母子保健課調査・・・乳幼児健康診査（3・4か月児、1歳6か月児、3歳児）での問診から

必須問診項目に入れ、母子保健課調査で毎年度全国データを集積する（全数対象）。各地方自治体は、平成27年度からデータ収集・集計し、平成28年度に実施する母子保健課調査から報告する。

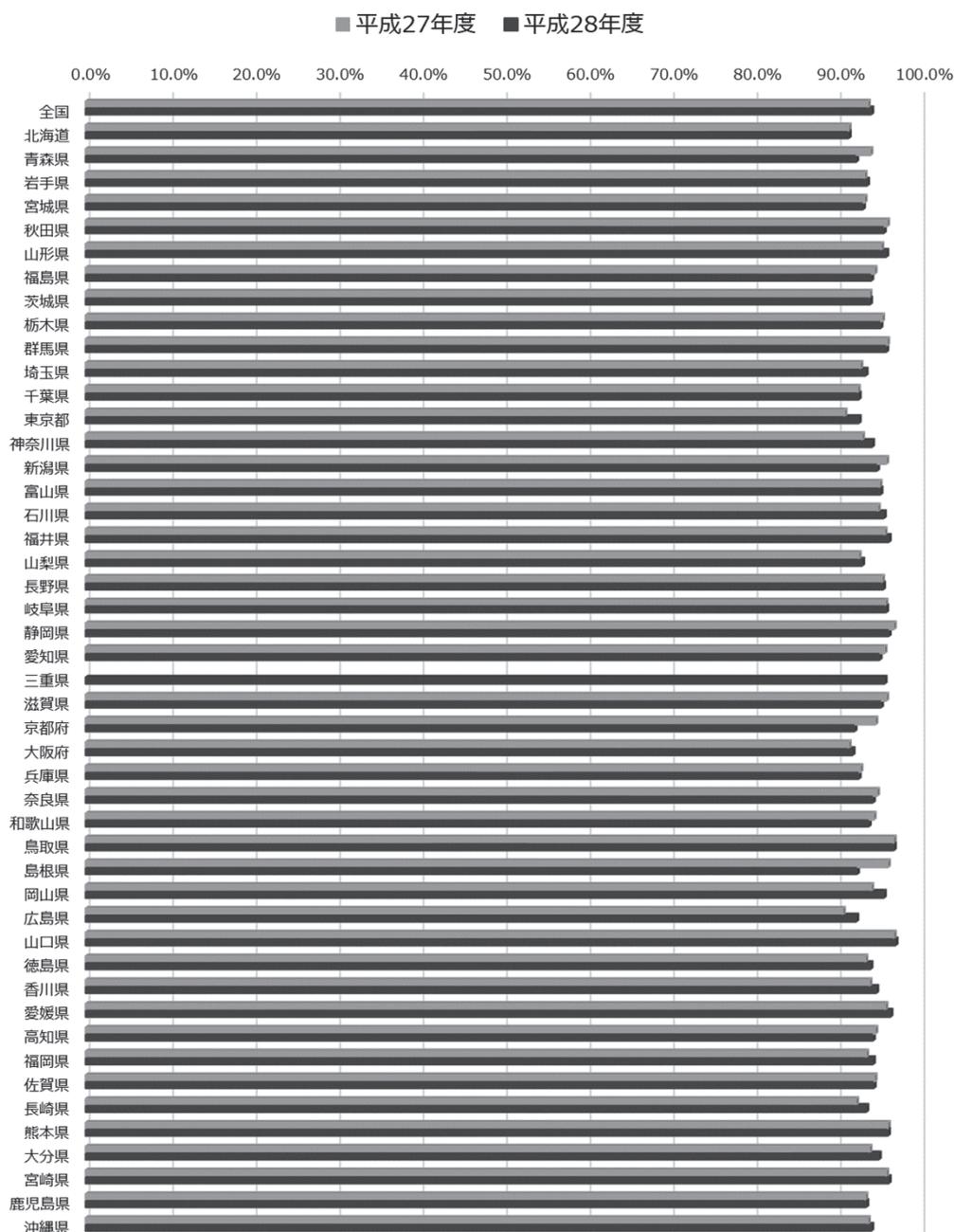
設問：この地域で、今後も子育てをしていきたいですか。

→ 1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらかといえばそう思わない 4. そう思わない

算出方法：「1. そう思う」もしくは「2. どちらかといえばそう思う」と回答した者の人数/全回答者数×100

※各健診時点について、上記算出方法にて算出し、3時点の平均値を算出する。

この地域で子育てをしたいと思う親の割合【3・4か月】



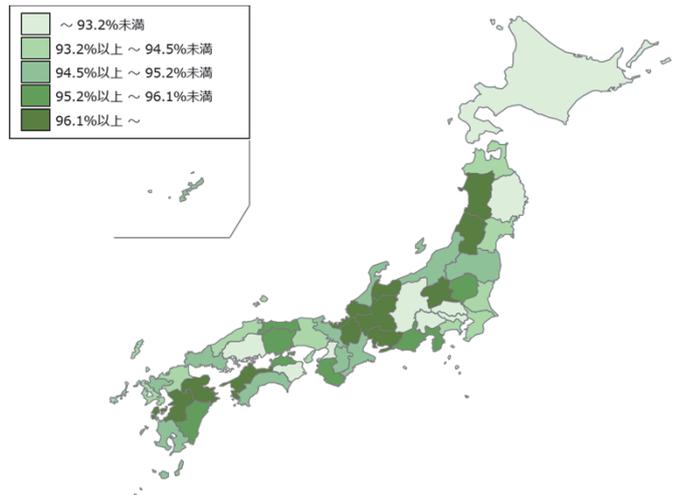
※平成27年度：三重県は調査未実施。

**基盤課題C:子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり【健康水準の指標】**  
**1-2. この地域で子育てをしたいと思う親の割合【1歳6か月】**

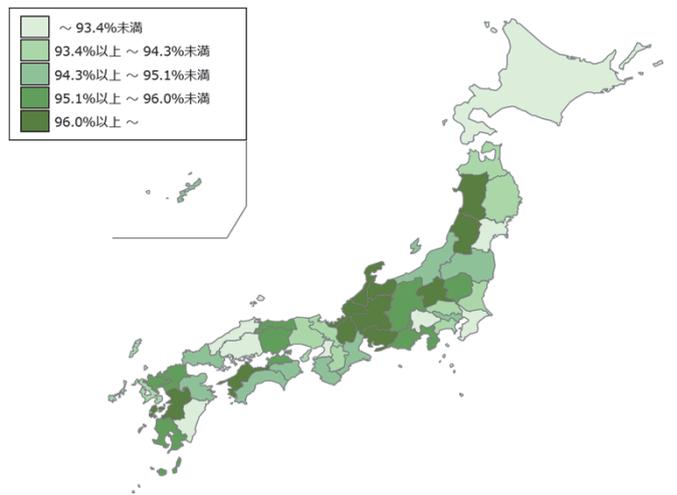
	平成27年度		平成28年度	
	%	n	%	n
全国	94.1%	392,701	94.5%	685,710
北海道	91.8%	10,067	92.0%	19,137
青森県	93.4%	8,214	93.7%	8,183
岩手県	91.3%	1,595	93.4%	7,794
宮城県	93.2%	15,368	93.3%	17,744
秋田県	96.5%	5,551	96.0%	6,632
山形県	96.3%	4,607	96.3%	7,641
福島県	94.9%	12,953	94.9%	13,206
茨城県	93.8%	19,520	93.7%	20,656
栃木県	95.6%	13,034	95.5%	15,230
群馬県	96.6%	11,255	96.0%	14,139
埼玉県	92.9%	36,929	93.5%	40,034
千葉県	94.1%	17,542	93.2%	15,433
東京都	92.8%	6,437	94.4%	34,050
神奈川県	93.2%	4,203	93.8%	19,813
新潟県	94.8%	6,006	94.9%	12,219
富山県	96.3%	7,036	96.0%	7,444
石川県	95.2%	5,579	96.0%	8,521
福井県	96.4%	5,045	96.1%	5,934
山梨県	91.8%	1,945	92.8%	5,382
長野県	90.2%	7,442	95.7%	13,990
岐阜県	96.8%	9,079	96.7%	14,968
静岡県	95.3%	2,354	95.3%	27,922
愛知県	96.2%	1,277	96.1%	43,235
三重県	94.9%	2,602	94.9%	13,764
滋賀県	96.7%	3,866	96.6%	7,459
京都府	94.5%	6,128	93.4%	17,480
大阪府	90.9%	23,503	92.6%	45,825
兵庫県	93.8%	22,119	93.9%	28,281
奈良県	95.1%	8,443	94.2%	10,210
和歌山県	95.4%	2,476	94.3%	6,731
鳥取県	95.5%	3,881	95.8%	4,536
島根県	93.9%	214	92.2%	256
岡山県	95.7%	6,331	95.2%	8,849
広島県	92.8%	14,197	93.1%	26,520
山口県	95.0%	5,352	94.9%	9,554
徳島県	92.6%	828	94.5%	5,246
香川県	95.3%	6,381	95.1%	6,549
愛媛県	96.1%	7,029	96.2%	9,660
高知県	94.6%	3,340	94.3%	4,425
福岡県	94.3%	25,751	95.1%	40,407
佐賀県	95.2%	5,217	95.5%	6,789
長崎県	93.7%	4,846	94.2%	10,142
熊本県	96.1%	4,544	96.1%	8,095
大分県	96.7%	448	94.5%	7,325
宮崎県	95.5%	3,171	93.0%	4,274
鹿児島県	94.6%	4,938	95.3%	8,936
沖縄県	94.8%	14,058	94.3%	15,090

中間 評価目標 2019年度	93.0%	最終 評価目標 2024年度	95.0%
----------------------	-------	----------------------	-------

【平成27年度】

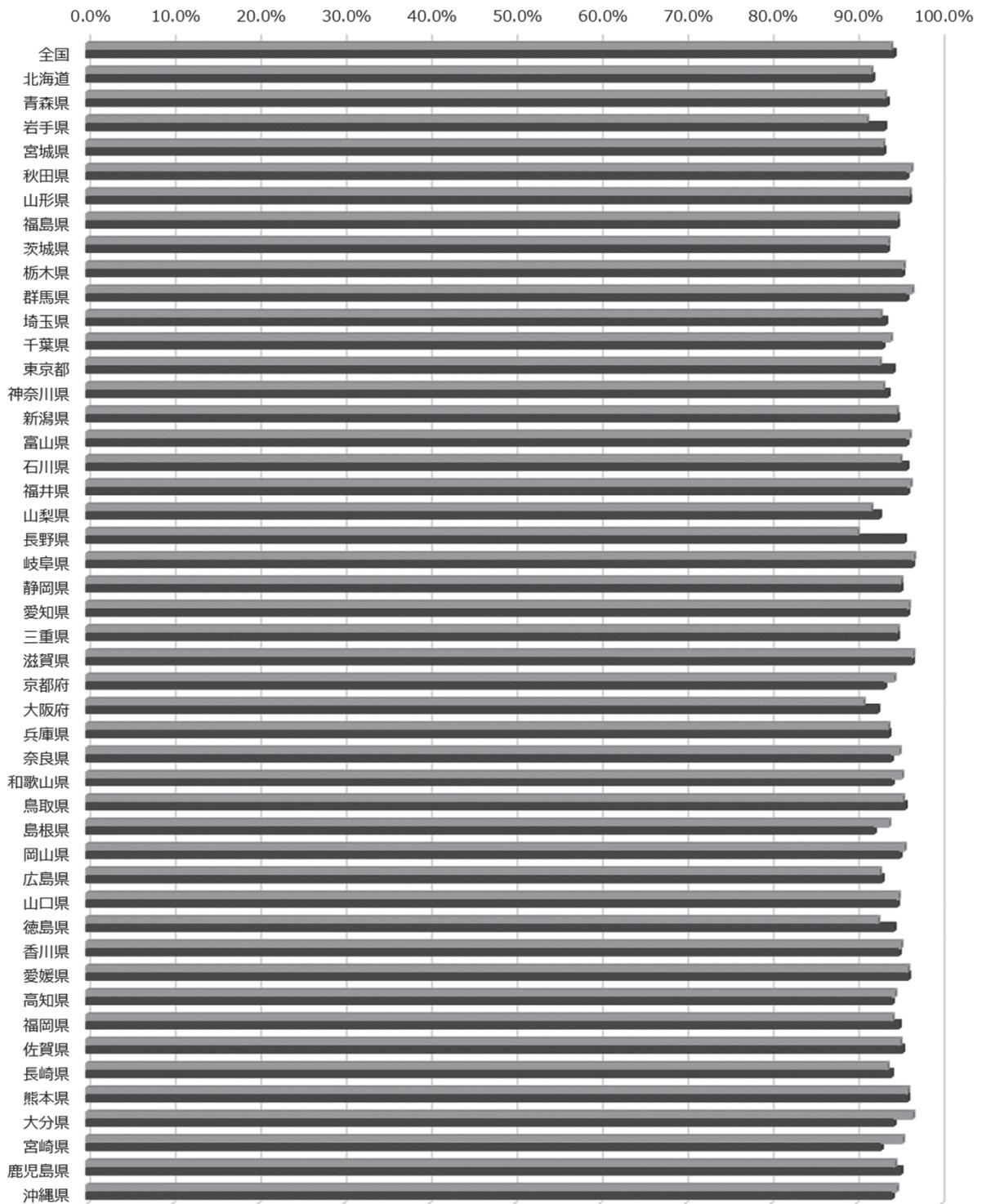


【平成28年度】



この地域で子育てをしたいと思う親の割合【1歳6か月】

■平成27年度 ■平成28年度

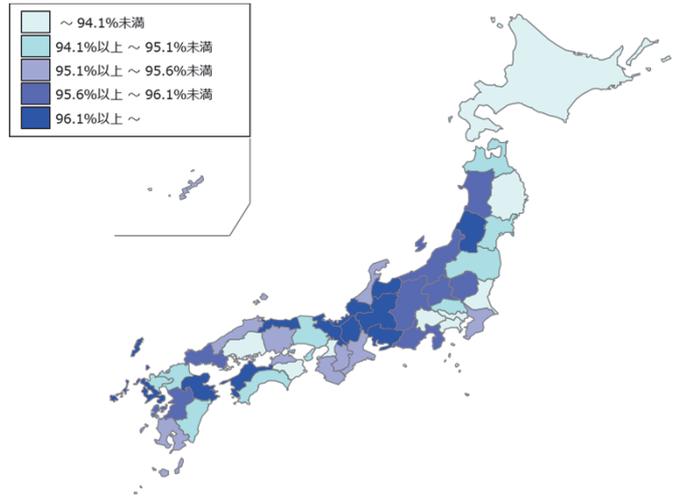


**基盤課題C:子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり【健康水準の指標】**  
**1-3. この地域で子育てをしたいと思う親の割合【3歳】**

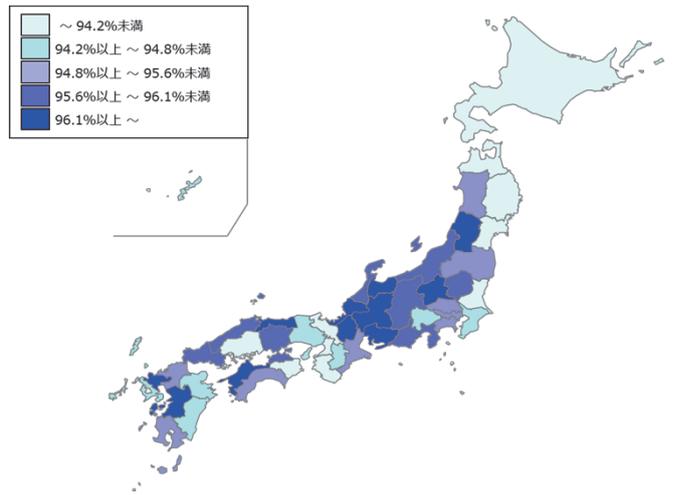
	平成27年度		平成28年度	
	%	n	%	n
全国	94.7%	401,038	94.9%	685,304
北海道	91.5%	10,445	91.8%	20,157
青森県	94.1%	8,310	93.4%	8,749
岩手県	91.3%	1,653	93.1%	7,875
宮城県	94.1%	16,139	93.6%	17,922
秋田県	95.6%	5,886	95.4%	7,068
山形県	96.1%	4,566	96.2%	8,023
福島県	94.1%	11,844	94.8%	13,476
茨城県	93.9%	19,639	94.2%	20,772
栃木県	95.7%	13,379	95.7%	15,085
群馬県	96.0%	11,767	96.1%	14,559
埼玉県	95.0%	36,253	94.8%	39,826
千葉県	95.2%	18,430	94.5%	15,238
東京都	92.2%	6,383	95.1%	33,598
神奈川県	93.3%	4,391	94.8%	20,378
新潟県	95.6%	6,896	95.6%	12,678
富山県	96.5%	7,322	96.6%	7,476
石川県	95.5%	5,787	95.8%	8,592
福井県	96.4%	4,197	96.6%	5,153
山梨県	93.4%	2,512	94.7%	5,445
長野県	95.6%	8,547	95.8%	14,779
岐阜県	96.2%	10,527	96.4%	15,682
静岡県	95.8%	2,008	95.6%	25,409
愛知県	96.7%	1,392	96.5%	42,912
三重県	95.5%	2,728	95.5%	14,116
滋賀県	97.0%	3,949	97.1%	7,663
京都府	96.1%	6,130	93.7%	17,596
大阪府	91.6%	23,859	93.0%	44,807
兵庫県	94.5%	23,153	94.4%	28,943
奈良県	95.2%	8,667	94.7%	10,330
和歌山県	95.4%	2,855	94.1%	6,640
鳥取県	96.2%	4,299	96.5%	4,742
島根県	95.5%	243	95.8%	259
岡山県	95.3%	6,351	95.7%	9,107
広島県	94.0%	13,963	94.2%	22,335
山口県	96.0%	4,938	95.9%	9,760
徳島県	92.8%	987	91.8%	5,323
香川県	95.2%	6,659	95.6%	6,713
愛媛県	96.4%	6,951	96.8%	9,856
高知県	94.1%	2,817	95.2%	4,521
福岡県	94.3%	26,613	94.9%	40,566
佐賀県	95.0%	5,358	96.9%	6,921
長崎県	97.6%	5,043	94.3%	10,208
熊本県	95.8%	4,762	96.1%	8,334
大分県	96.3%	321	94.4%	7,712
宮崎県	94.1%	3,201	94.5%	4,315
鹿児島県	95.5%	5,256	95.1%	8,846
沖縄県	95.1%	13,662	94.7%	14,839

中間 評価目標 2019年度	93.0%	最終 評価目標 2024年度	95.0%
----------------------	-------	----------------------	-------

【平成27年度】

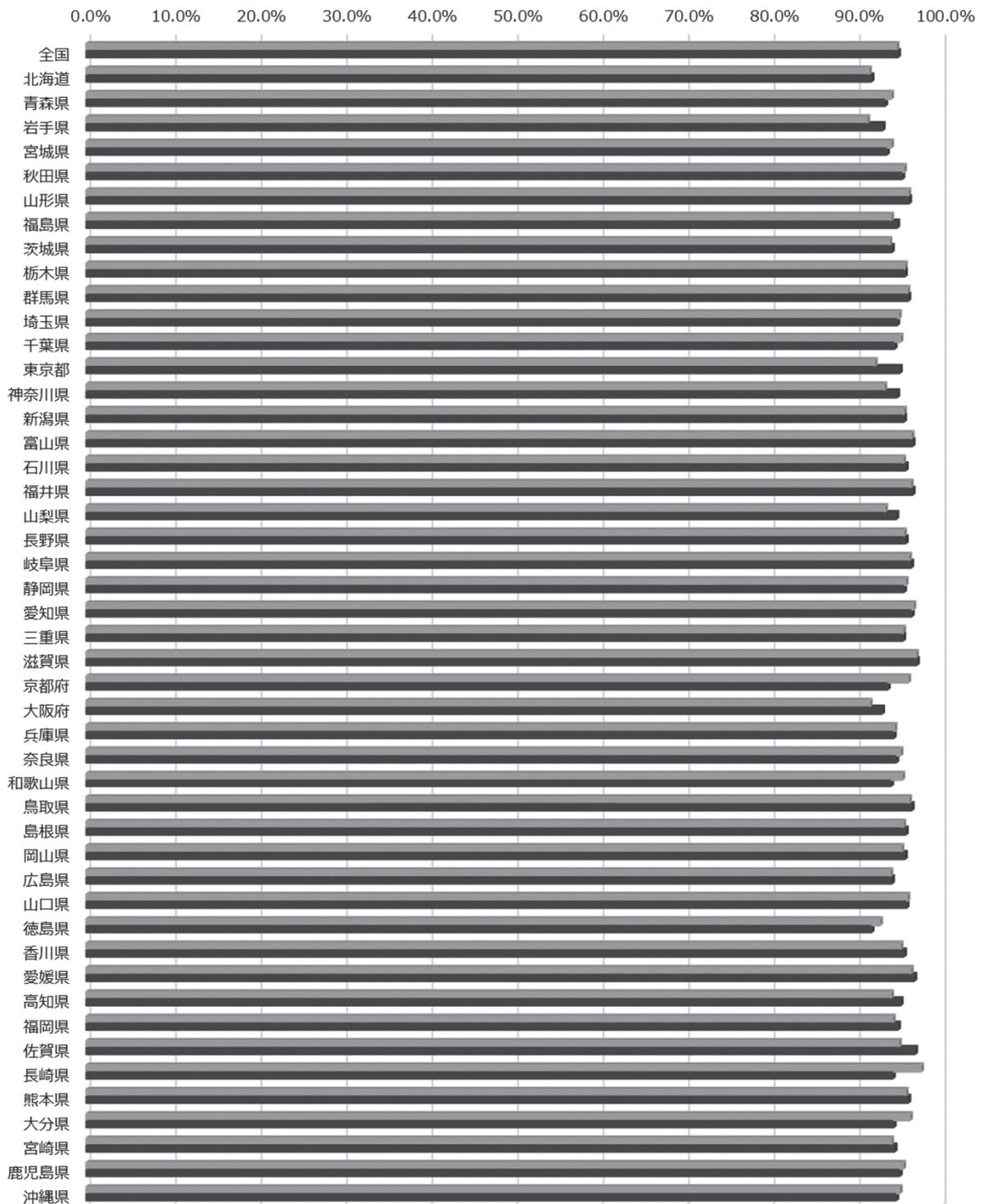


【平成28年度】



この地域で子育てをしたいと思う親の割合【3歳】

■平成27年度 ■平成28年度



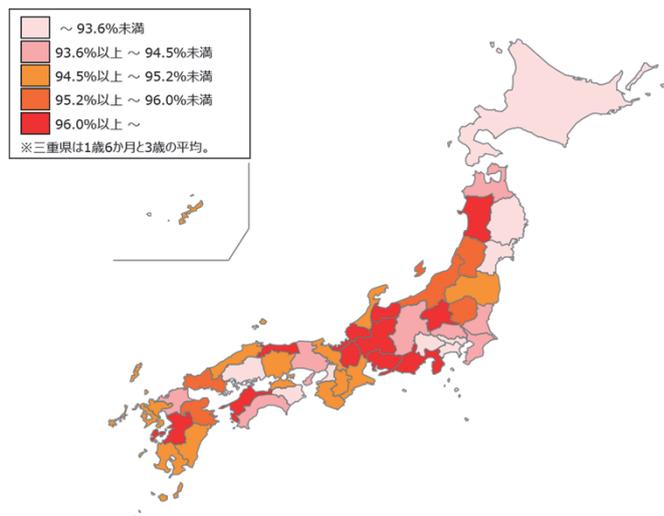
# 基盤課題C:子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり【健康水準の指標】

## 1-4. この地域で子育てをしたいと思う親の割合【平均】

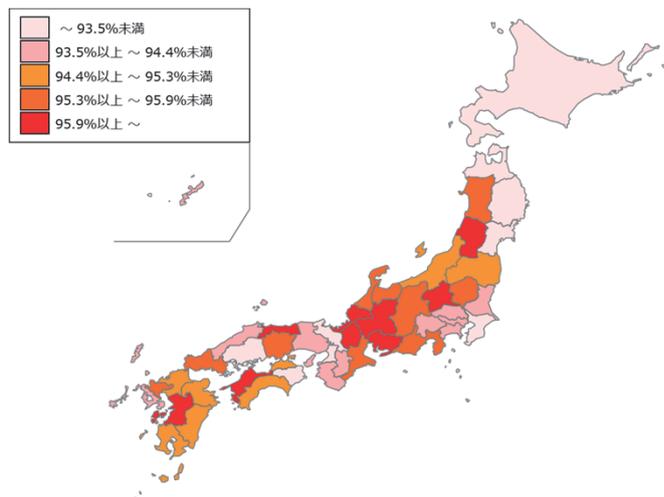
	平成27年度	平成28年度
	%	%
全国	94.2%	94.5%
北海道	91.6%	91.7%
青森県	93.8%	93.1%
岩手県	92.0%	93.4%
宮城県	93.5%	93.3%
秋田県	96.0%	95.7%
山形県	95.9%	96.1%
福島県	94.5%	94.6%
茨城県	93.9%	94.0%
栃木県	95.6%	95.5%
群馬県	96.2%	96.0%
埼玉県	93.6%	93.9%
千葉県	93.9%	93.4%
東京都	92.0%	94.0%
神奈川県	93.2%	94.3%
新潟県	95.4%	95.1%
富山県	96.0%	95.9%
石川県	95.2%	95.8%
福井県	96.2%	96.3%
山梨県	92.6%	93.5%
長野県	93.7%	95.7%
岐阜県	96.3%	96.3%
静岡県	96.0%	95.7%
愛知県	96.2%	95.9%
三重県	95.2%	95.4%
滋賀県	96.5%	96.3%
京都府	95.1%	93.1%
大阪府	91.3%	92.5%
兵庫県	93.7%	93.6%
奈良県	95.0%	94.4%
和歌山県	95.1%	94.1%
鳥取県	96.2%	96.4%
島根県	95.2%	93.5%
岡山県	95.0%	95.5%
広島県	92.5%	93.2%
山口県	95.9%	95.9%
徳島県	92.9%	93.4%
香川県	94.8%	95.1%
愛媛県	96.1%	96.5%
高知県	94.4%	94.6%
福岡県	94.0%	94.8%
佐賀県	94.9%	95.6%
長崎県	94.5%	94.0%
熊本県	96.0%	96.1%
大分県	95.6%	94.6%
宮崎県	95.2%	94.6%
鹿児島県	94.5%	94.6%
沖縄県	94.5%	94.4%

中間 評価目標 2019年度	93.0%	最終 評価目標 2024年度	95.0%
----------------------	-------	----------------------	-------

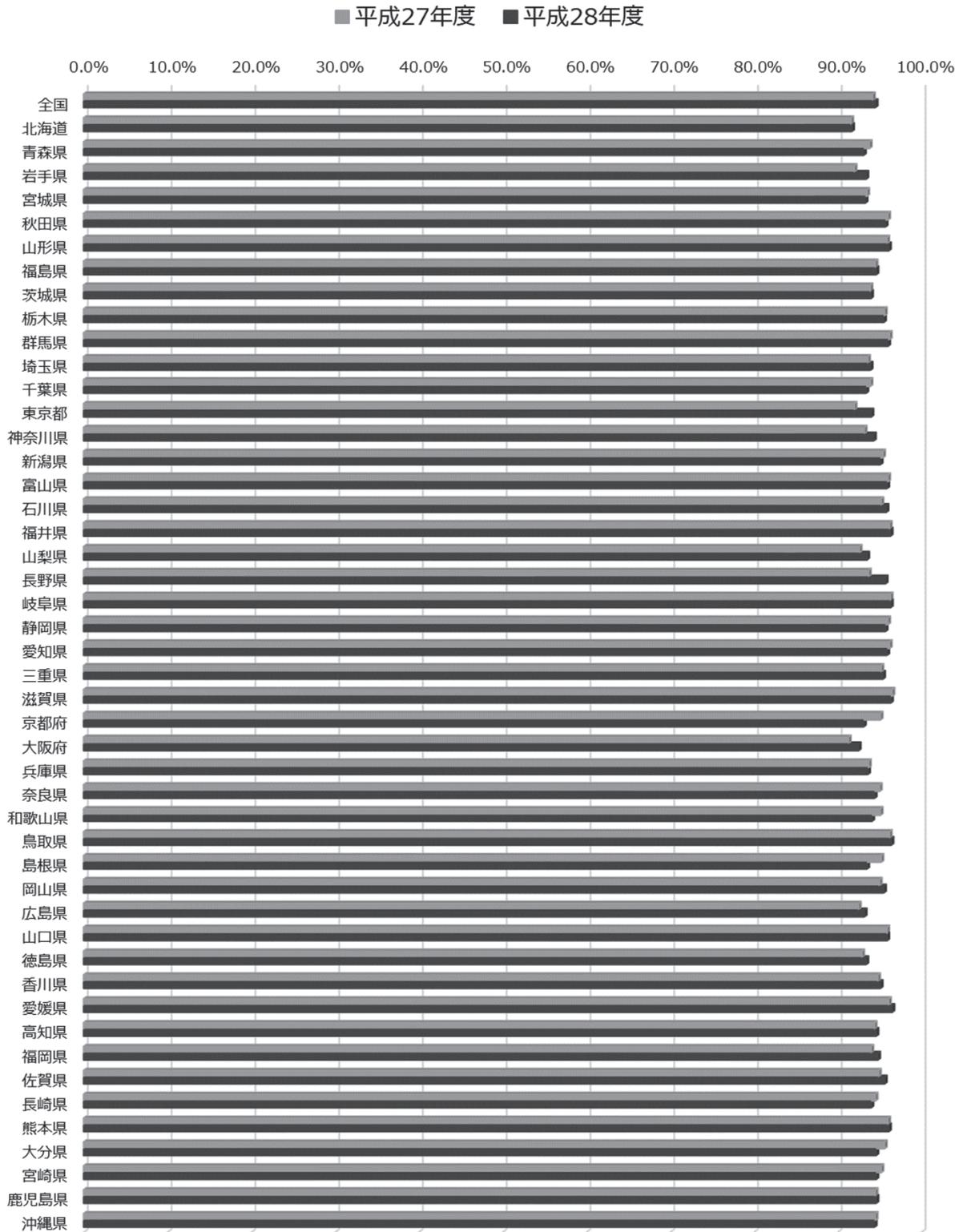
【平成27年度】



【平成28年度】



この地域で子育てをしたいと思う親の割合【平均】



※平成27年度：三重県は1歳6か月と3歳の平均。

## 基盤課題C:子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり【健康水準の指標】

### 2. 妊娠中、仕事を続けることに対して職場から配慮をされたと思う就労妊婦の割合

ベースライン (直近値)	91.0% (平成26年度)	中間評価目標 2019年度	93.0%	最終評価目標 2024年度	95.0%
-----------------	-------------------	------------------	-------	------------------	-------

#### ■調査方法

##### 1) ベースライン調査

平成26年度厚生労働科学研究（山縣班）親と子の健康度調査（追加調査）（3・4か月児用問9）

設問

①お子さんのお母さんは妊娠中、働いていましたか。→ 1. 働いていたことがある 2. 働いていない

②（①で「1. 働いていたことがある」と回答した人に対して）妊娠中、仕事を続けることに対して職場から配慮をされたと思いますか。→ 1. はい 2. いいえ

算出方法：②で「1. はい」と回答した者の人数/①で「1. 働いていたことがある」と回答した者の人数×100

##### 2) ベースライン調査後

母子保健課調査

対象者（3・4か月児）、設問・選択肢、算出方法はベースライン調査方法と同様とし、各地方自治体が、中間評価の前年度（平成30年度）と最終評価の前年度（平成34年度）には調査等を行い、実態を把握し、母子保健課調査に報告（平成31年度と平成35年度）する。

## 基盤課題C:子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり【健康行動の指標】

### 3. マタニティマークを妊娠中に使用したことのある母親の割合

ベースライン (直近値)	52.3% (平成25年度)	中間評価目標 2019年度	60.0%	最終評価目標 2024年度	70.0%
-----------------	-------------------	------------------	-------	------------------	-------

#### ■調査方法

##### 1) ベースライン調査

平成25年度厚生労働科学研究（山縣班）親と子の健康度調査（3・4か月児用問19）

設問

①妊娠中、マタニティマークを知っていましたか。→ 1. 知らなかった 2. 知っていた

②（①で「2. 知っていた」と回答した人に対して）マタニティマークを身に付けたりするなどして利用したことがありますか。→ 1. 利用したことがある 2. 利用したことはない

算出方法：マタニティマークを使用したことのある者/マタニティマークを知っていると回答した者×100  
=3,025/5,781×100=52.3%

##### 2) ベースライン調査後

母子保健課調査

対象者（3・4か月児）、設問・選択肢、算出方法はベースライン調査方法と同様とし、各地方自治体が、中間評価の前年度（平成30年度）と最終評価の前年度（平成34年度）には調査等を行い、実態を把握し、母子保健課調査に報告（平成31年度と平成35年度）する。

## 基盤課題C:子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり【健康行動の指標】

### 4. マタニティマークを知っている国民の割合

ベースライン (直近値)	45.6% (平成26年度)	中間評価目標 2019年度	50.0%	最終評価目標 2024年度	55.0%
-----------------	-------------------	------------------	-------	------------------	-------

#### ■調査方法

##### 1) ベースライン調査

###### 母子保健に関する世論調査Q4

設問：あなたは、マタニティマークについて知っていましたか。

→ (ア) 知っていた (イ) 言葉だけは知っていた (ウ) 知らなかった

※設問の前に、マタニティマークについての説明文（マタニティマークとは、妊産婦が交通機関などを利用する際に身につけ、周囲が妊産婦への配慮を示しやすくすることで、妊産婦にやさしい環境づくりを推進するものです。）をよく読んでもらった。

算出方法：「(ア) 知っていた」と回答した者の人数/全回答者数×100

##### 2) ベースライン調査後

###### 母子保健課調査

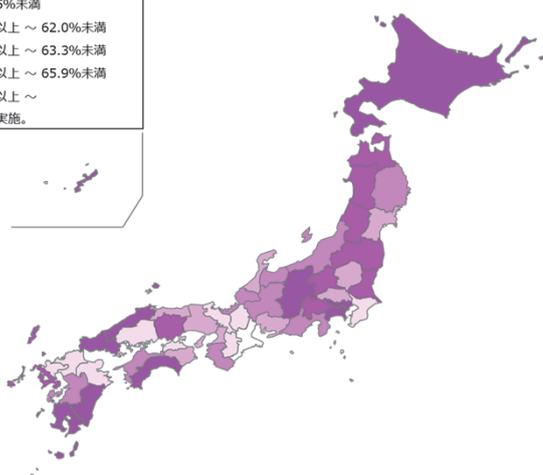
ベースライン調査と同様の設問・選択肢、算出方法を用いて、中間評価と最終評価の前年度（平成30年度と平成34年度）には、調査設計する必要がある。

**基盤課題C:子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり【健康行動の指標】**  
**5-1. 積極的に育児をしている父親の割合【3・4か月】**

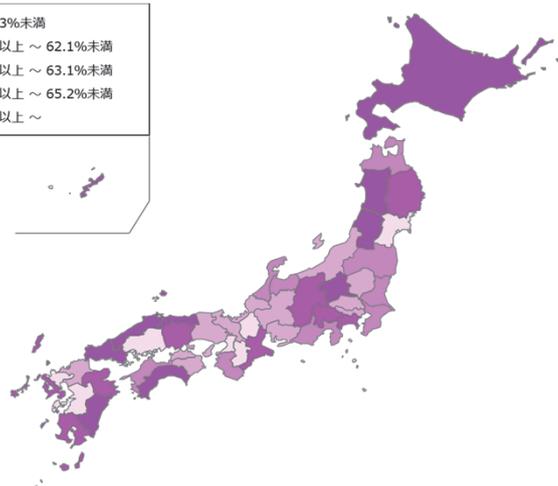
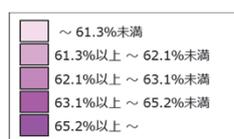
	平成27年度		平成28年度	
	%	n	%	n
全国	62.3%	358,064	62.5%	638,649
北海道	66.2%	9,420	66.2%	18,028
青森県	64.8%	6,365	62.7%	6,297
岩手県	62.1%	1,284	63.2%	5,752
宮城県	61.7%	13,981	61.0%	15,525
秋田県	64.0%	5,230	65.2%	6,228
山形県	65.7%	2,494	65.2%	7,211
福島県	64.3%	12,695	62.3%	13,052
茨城県	63.3%	17,342	62.9%	18,264
栃木県	61.1%	13,214	62.0%	14,355
群馬県	65.0%	10,109	67.0%	13,262
埼玉県	60.6%	35,789	61.5%	38,017
千葉県	60.4%	13,295	62.6%	12,348
東京都	65.9%	7,728	61.3%	36,257
神奈川県	70.3%	3,957	64.6%	19,577
新潟県	62.3%	6,108	61.5%	11,440
富山県	62.9%	7,104	62.6%	7,168
石川県	60.5%	5,483	62.6%	8,301
福井県	62.0%	3,746	61.7%	5,046
山梨県	63.9%	2,511	65.0%	5,603
長野県	67.3%	8,179	64.2%	12,394
岐阜県	63.2%	9,572	61.9%	14,443
静岡県	62.0%	2,086	62.5%	26,536
愛知県	60.8%	1,261	61.8%	40,831
三重県		0	63.4%	12,775
滋賀県	57.5%	3,382	58.8%	7,232
京都府	59.0%	5,653	61.3%	16,979
大阪府	61.9%	25,062	61.1%	44,259
兵庫県	61.7%	21,856	61.9%	27,315
奈良県	59.5%	8,213	60.1%	9,703
和歌山県	62.9%	2,464	62.9%	6,217
鳥取県	61.4%	4,114	65.5%	4,271
島根県	68.4%	250	68.4%	266
岡山県	65.5%	1,726	63.9%	8,319
広島県	56.7%	13,213	57.8%	21,160
山口県	72.8%	854	67.6%	8,735
徳島県	61.1%	953	61.7%	4,890
香川県	60.1%	6,404	61.9%	6,186
愛媛県	62.5%	1,837	62.4%	8,908
高知県	66.0%	1,793	66.1%	1,569
福岡県	60.1%	30,099	61.3%	39,605
佐賀県	59.8%	4,472	59.1%	6,258
長崎県	63.8%	3,860	64.1%	8,969
熊本県	63.2%	4,264	60.6%	7,164
大分県	57.6%	99	65.1%	6,837
宮崎県	67.1%	3,065	66.9%	6,997
鹿児島県	68.6%	1,853	64.6%	3,488
沖縄県	67.4%	13,625	67.3%	14,612

中間 評価目標 2019年度	50.0%	最終 評価目標 2024年度	55.0%
----------------------	-------	----------------------	-------

【平成27年度】



【平成28年度】



## ■調査方法

### 1) ベースライン調査

平成25年度厚生労働科学研究（山縣班）親と子の健康度調査  
（3・4か月児問28、1歳6か月児問21、3歳児問23）

設問：お父さんは、育児をしていますか。

→ 1.よくやっている 2.時々やっている 3.ほとんどしない 4.何ともいえない

算出方法：「1.よくやっている」と回答した者の人数/全回答者数×100

※各健診時点について、上記算出方法にて算出し、3時点の平均値を算出する。

### 2) ベースライン調査以後

母子保健課調査…乳幼児健康診査（3・4か月児、1歳6か月児、3歳児）での問診から  
必須問診項目に入れ、母子保健課調査で毎年度全国データを集積する（全数対象）。各地方自治体は、平成27年  
度からデータ収集・集計し、平成28年度に実施する母子保健課調査から報告する。

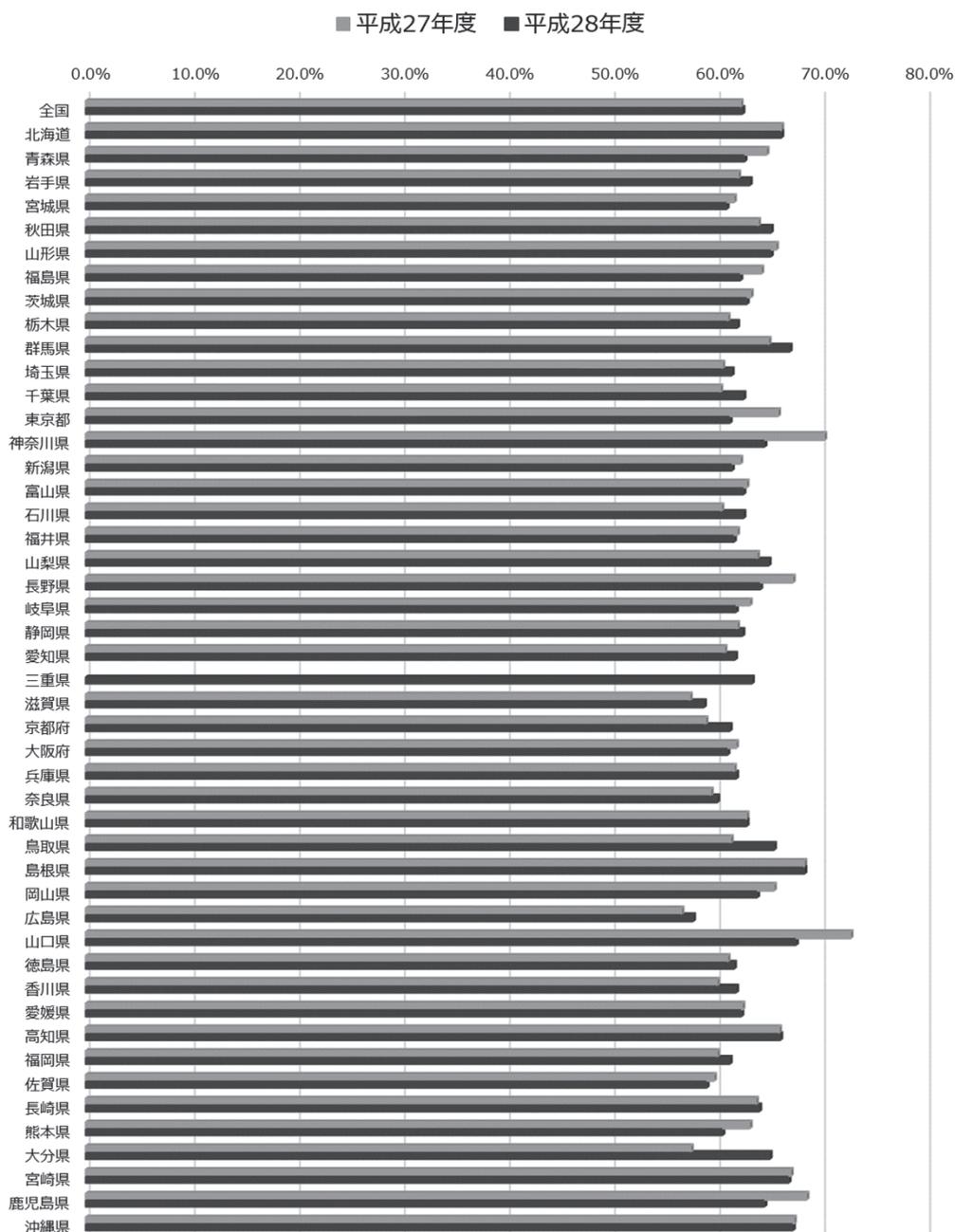
設問：お子さんのお父さんは、育児をしていますか。

→ 1.よくやっている 2.時々やっている 3.ほとんどしない 4.何ともいえない

算出方法：「1.よくやっている」と回答した者の人数/全回答者数×100

※各健診時点について、上記算出方法にて算出し、3時点の平均値を算出する。

積極的に育児をしている父親の割合【3・4か月】



※平成27年度：三重県は調査未実施。

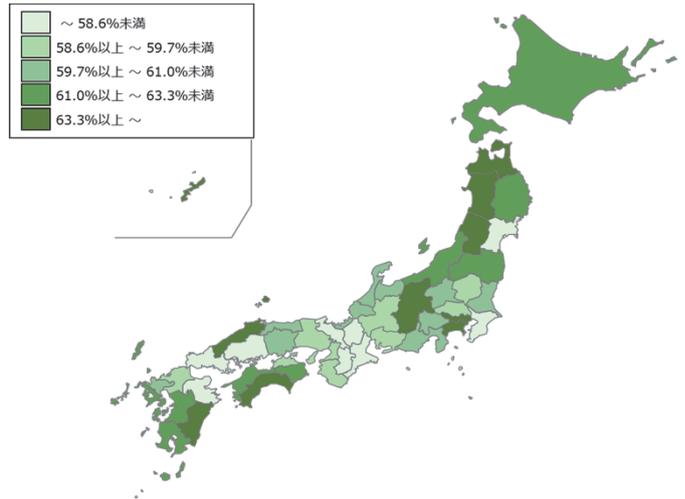
基盤課題C:子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり【健康行動の指標】

5-2. 積極的に育児をしている父親の割合【1歳6か月】

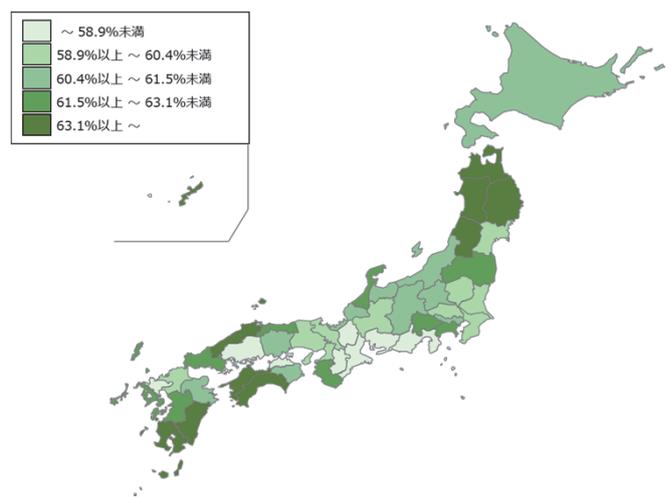
	平成27年度		平成28年度	
	%	n	%	n
全国	60.1%	387,831	60.2%	671,722
北海道	61.5%	9,815	61.4%	18,631
青森県	67.3%	7,902	64.6%	7,855
岩手県	62.1%	1,558	63.2%	7,615
宮城県	58.5%	15,053	58.9%	17,225
秋田県	64.1%	5,323	66.2%	6,388
山形県	65.0%	4,521	65.4%	7,564
福島県	62.0%	12,581	62.7%	12,783
茨城県	60.3%	19,133	60.3%	20,275
栃木県	59.1%	12,675	59.0%	14,722
群馬県	59.7%	11,013	60.4%	13,985
埼玉県	58.7%	35,925	59.5%	39,190
千葉県	57.2%	17,244	58.9%	15,221
東京都	64.0%	7,312	60.8%	33,753
神奈川県	64.6%	4,205	62.9%	19,758
新潟県	61.1%	5,996	60.6%	12,010
富山県	59.7%	6,965	61.4%	7,353
石川県	60.8%	5,496	62.2%	8,399
福井県	59.8%	4,965	61.1%	5,808
山梨県	60.4%	2,318	62.9%	5,711
長野県	63.3%	7,004	60.4%	13,380
岐阜県	59.4%	9,062	59.0%	14,881
静岡県	60.1%	2,419	58.8%	27,410
愛知県	58.6%	1,278	57.4%	41,650
三重県	54.8%	2,535	57.6%	13,522
滋賀県	57.0%	3,839	56.5%	7,315
京都府	56.0%	6,068	59.9%	17,214
大阪府	58.9%	24,422	59.3%	44,886
兵庫県	59.1%	21,802	59.4%	27,912
奈良県	56.5%	8,242	58.8%	10,008
和歌山県	59.2%	2,375	61.9%	6,546
鳥取県	60.6%	4,077	61.6%	4,429
島根県	69.1%	269	67.8%	307
岡山県	60.5%	6,188	60.6%	8,687
広島県	55.2%	13,929	54.8%	25,982
山口県	58.2%	5,202	62.3%	9,301
徳島県	62.0%	814	61.0%	5,154
香川県	58.7%	6,281	58.4%	6,400
愛媛県	62.2%	6,826	63.1%	9,482
高知県	64.1%	3,244	64.0%	4,255
福岡県	59.6%	25,894	59.3%	39,469
佐賀県	60.1%	5,096	58.8%	6,621
長崎県	62.4%	4,875	62.2%	9,888
熊本県	61.8%	4,225	62.0%	7,869
大分県	57.0%	430	60.5%	7,204
宮崎県	66.7%	3,062	65.9%	4,358
鹿児島県	63.1%	4,741	63.7%	8,720
沖縄県	66.1%	13,632	67.5%	14,626

中間 評価目標 2019年度	50.0%	最終 評価目標 2024年度	55.0%
----------------------	-------	----------------------	-------

【平成27年度】

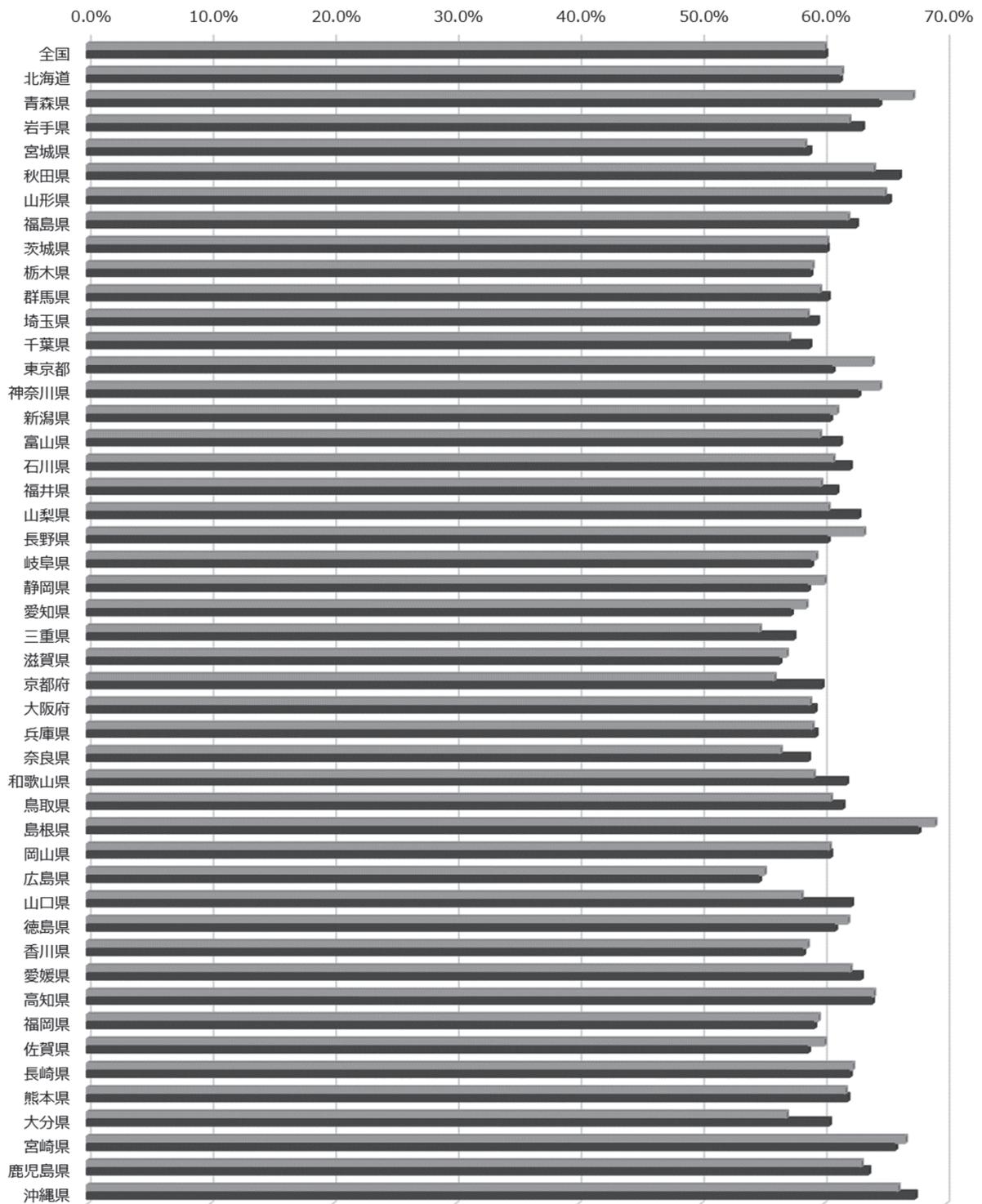


【平成28年度】



積極的に育児をしている父親の割合【1歳6か月】

■ 平成27年度 ■ 平成28年度

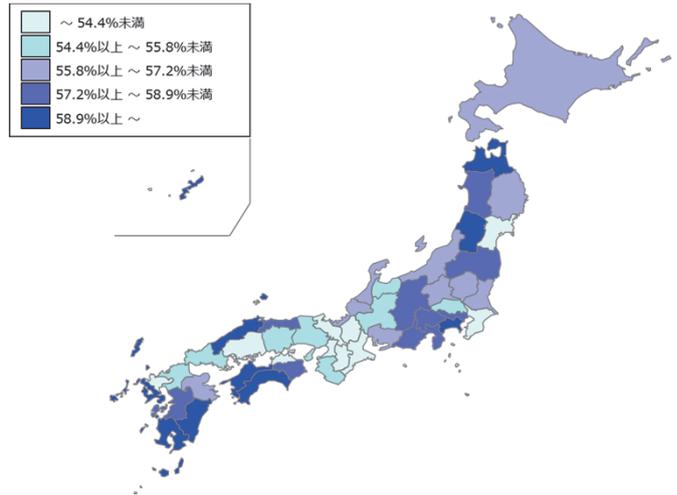


基盤課題C:子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり【健康行動の指標】  
5-3. 積極的に育児をしている父親の割合【3歳】

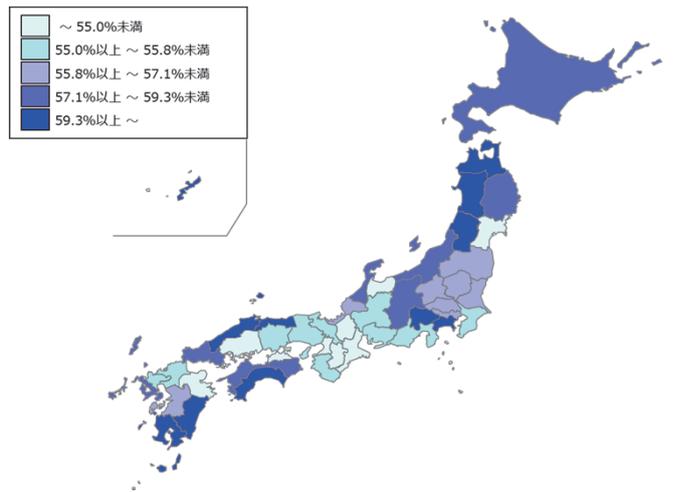
	平成27年度		平成28年度	
	%	n	%	n
全国	56.1%	391,569	56.3%	660,293
北海道	57.0%	9,906	57.4%	19,223
青森県	63.9%	7,852	63.5%	8,060
岩手県	57.1%	1,604	57.5%	7,477
宮城県	53.1%	15,527	53.7%	17,171
秋田県	58.6%	5,626	61.3%	6,676
山形県	62.7%	4,400	61.6%	7,656
福島県	57.3%	11,237	56.9%	12,815
茨城県	56.0%	18,981	56.7%	20,132
栃木県	56.7%	12,766	56.0%	14,432
群馬県	56.3%	11,358	56.6%	14,008
埼玉県	55.4%	35,452	55.9%	38,007
千葉県	53.4%	17,995	55.7%	14,730
東京都	58.7%	7,231	56.5%	32,979
神奈川県	60.9%	4,316	62.3%	20,218
新潟県	56.7%	6,713	57.4%	12,332
富山県	55.2%	7,153	54.8%	7,313
石川県	55.8%	5,619	57.8%	8,362
福井県	56.8%	4,064	56.3%	4,958
山梨県	58.2%	2,416	60.4%	5,566
長野県	58.1%	8,362	57.1%	13,966
岐阜県	54.6%	10,278	55.1%	15,287
静岡県	57.9%	2,035	55.4%	24,646
愛知県	55.9%	1,373	55.2%	41,025
三重県	52.9%	2,618	53.8%	13,771
滋賀県	52.1%	3,885	51.6%	7,452
京都府	53.2%	5,932	55.0%	17,083
大阪府	53.7%	24,569	53.8%	43,327
兵庫県	54.9%	22,517	55.3%	28,124
奈良県	52.9%	8,388	54.1%	9,951
和歌山県	54.8%	2,699	55.1%	6,333
鳥取県	58.5%	4,121	60.8%	4,550
島根県	64.5%	290	70.7%	300
岡山県	55.7%	6,150	55.2%	8,838
広島県	50.9%	13,451	51.6%	21,599
山口県	55.2%	4,790	57.1%	9,383
徳島県	58.8%	939	57.6%	4,948
香川県	52.3%	6,394	52.7%	6,486
愛媛県	59.1%	6,527	58.2%	9,394
高知県	59.6%	2,664	59.3%	4,234
福岡県	54.8%	25,795	55.6%	39,099
佐賀県	54.3%	5,152	55.1%	6,635
長崎県	66.3%	5,861	57.8%	9,737
熊本県	58.1%	4,486	57.0%	7,973
大分県	55.8%	312	54.5%	7,467
宮崎県	61.6%	2,923	61.1%	3,972
鹿児島県	58.9%	4,948	59.3%	8,440
沖縄県	64.0%	13,894	64.4%	14,158

中間 評価目標 2019年度	50.0%	最終 評価目標 2024年度	55.0%
----------------------	-------	----------------------	-------

【平成27年度】

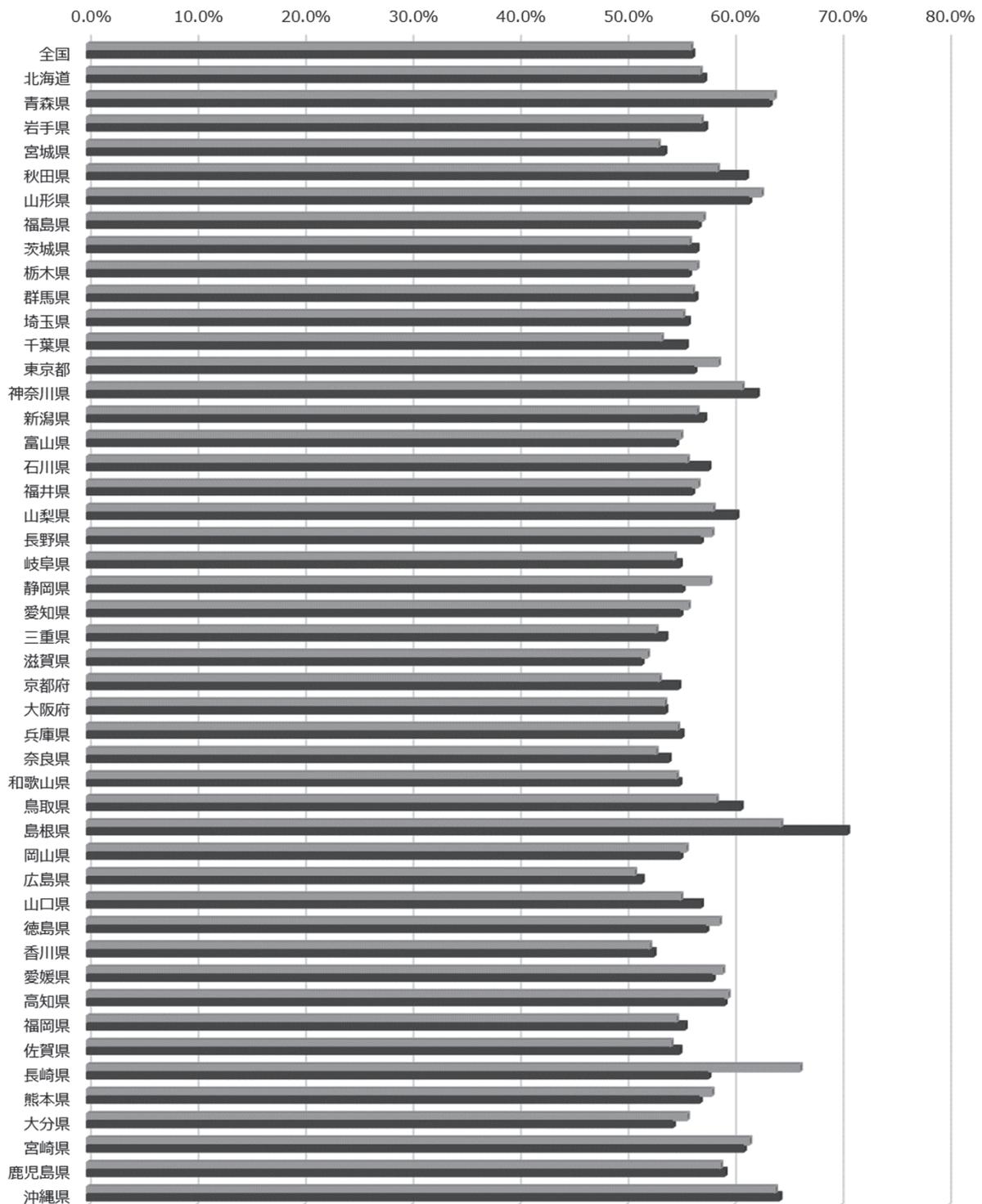


【平成28年度】



### 積極的に育児をしている父親の割合【3歳】

■ 平成27年度 ■ 平成28年度

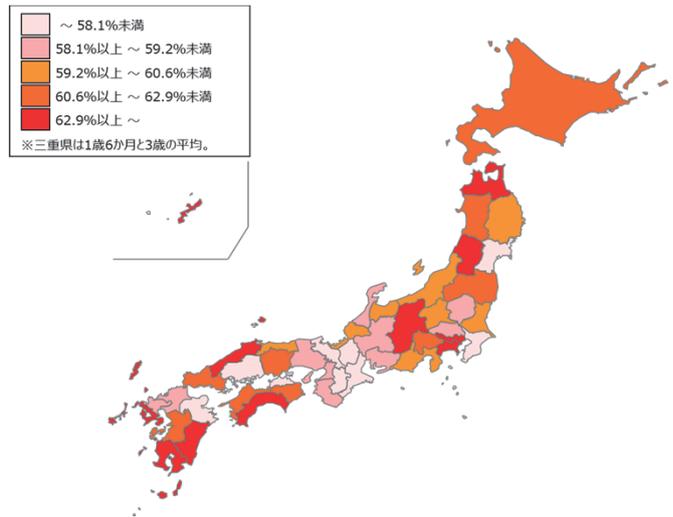


**基盤課題C：子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり【健康行動の指標】**  
**5-4. 積極的に育児をしている父親の割合【平均】**

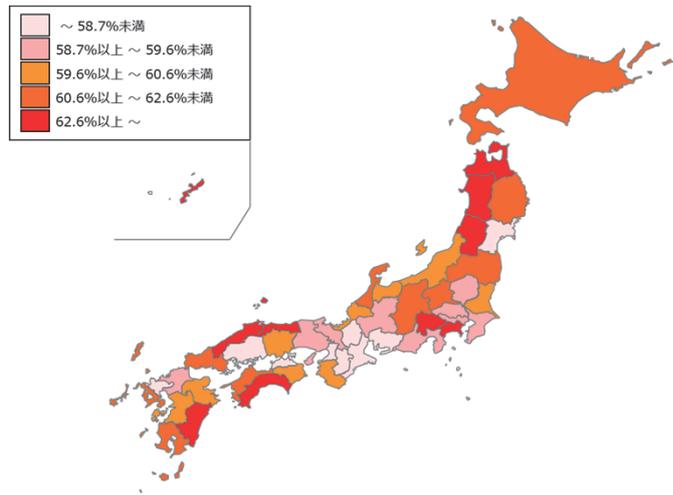
	平成27年度	平成28年度
	%	%
全国	59.5%	59.7%
北海道	61.6%	61.7%
青森県	65.3%	63.6%
岩手県	60.4%	61.3%
宮城県	57.8%	57.9%
秋田県	62.2%	64.2%
山形県	64.5%	64.1%
福島県	61.2%	60.6%
茨城県	59.9%	60.0%
栃木県	59.0%	59.0%
群馬県	60.3%	61.3%
埼玉県	58.2%	59.0%
千葉県	57.0%	59.1%
東京都	62.9%	59.5%
神奈川県	65.3%	63.3%
新潟県	60.0%	59.8%
富山県	59.3%	59.6%
石川県	59.0%	60.9%
福井県	59.5%	59.7%
山梨県	60.8%	62.8%
長野県	62.9%	60.6%
岐阜県	59.1%	58.7%
静岡県	60.0%	58.9%
愛知県	58.4%	58.2%
三重県	53.9%	58.3%
滋賀県	55.5%	55.6%
京都府	56.1%	58.7%
大阪府	58.2%	58.1%
兵庫県	58.6%	58.9%
奈良県	56.3%	57.7%
和歌山県	59.0%	60.0%
鳥取県	60.2%	62.6%
島根県	67.3%	69.0%
岡山県	60.6%	59.9%
広島県	54.3%	54.7%
山口県	62.1%	62.3%
徳島県	60.6%	60.1%
香川県	57.0%	57.7%
愛媛県	61.3%	61.2%
高知県	63.2%	63.1%
福岡県	58.2%	58.7%
佐賀県	58.1%	57.7%
長崎県	64.2%	61.4%
熊本県	61.0%	59.9%
大分県	56.8%	60.0%
宮崎県	65.1%	64.6%
鹿児島県	63.5%	62.5%
沖縄県	65.8%	66.4%

中間 評価目標 2019年度	50.0%	最終 評価目標 2024年度	55.0%
----------------------	-------	----------------------	-------

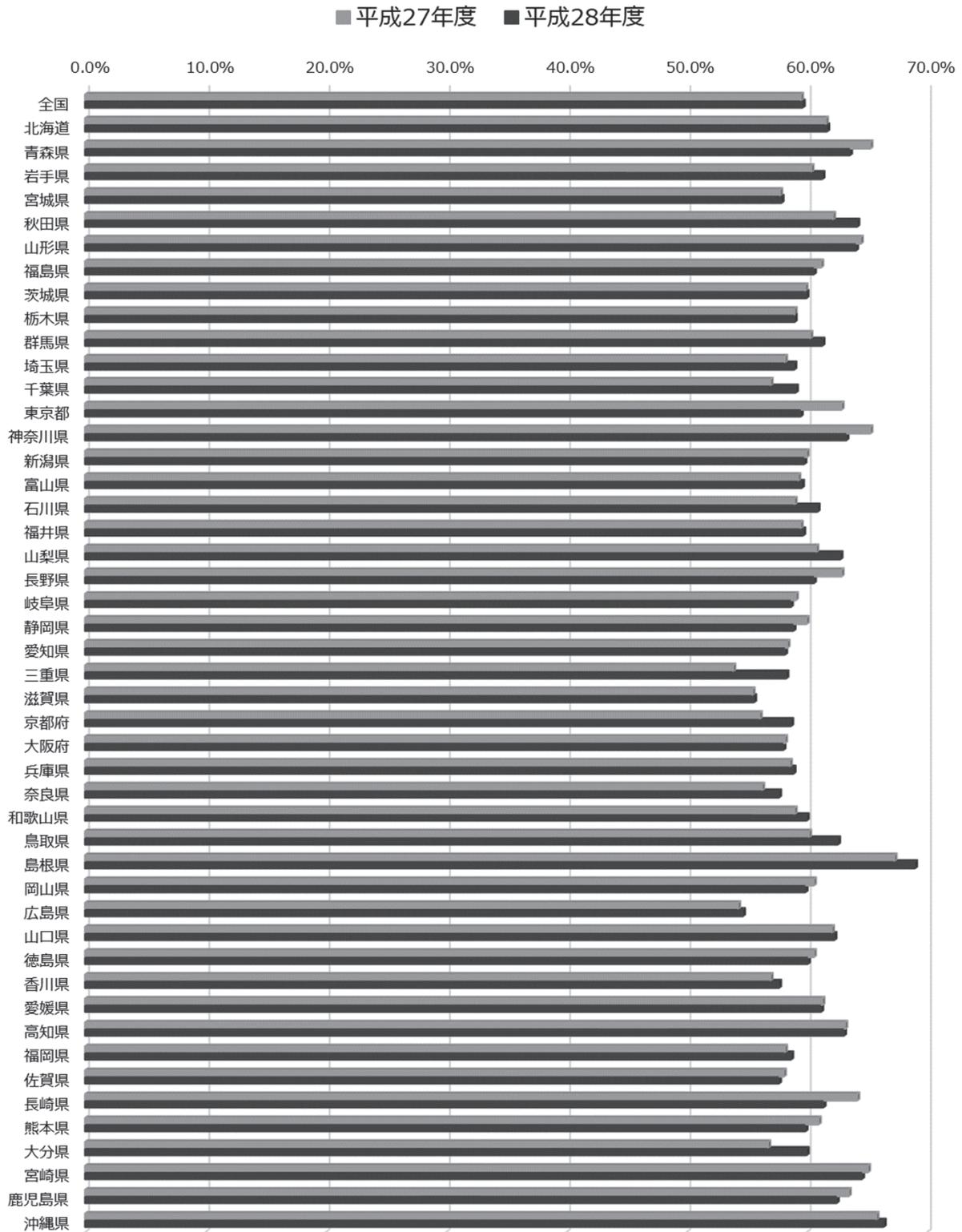
【平成27年度】



【平成28年度】



積極的に育児をしている父親の割合【平均】



※平成27年度：三重県は1歳6か月と3歳の平均。

**基盤課題C:子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり【環境整備の指標】**  
**6. 乳幼児健康診査の未受診者の全数の状況を把握する体制がある市区町村の割合(ベースライン調査時の算出方法)**

中間評価目標 2019年度	99.0%	最終評価目標 2024年度	100.0%
------------------	-------	------------------	--------

都道府県	H27年度			H28年度		
	市区町村数	該当数	%	市区町村数	該当数	%
全国	1,741	1685	96.8	1,741	1694	97.3
北海道	179	176	98.3	179	179	100.0
青森県	40	38	95.0	40	40	100.0
岩手県	33	32	97.0	33	32	97.0
宮城県	35	32	91.4	35	33	94.3
秋田県	25	21	84.0	25	21	84.0
山形県	35	35	100.0	35	35	100.0
福島県	59	53	89.8	59	54	91.5
茨城県	44	42	95.5	44	43	97.7
栃木県	25	25	100.0	25	25	100.0
群馬県	35	33	94.3	35	34	97.1
埼玉県	63	61	96.8	63	61	96.8
千葉県	54	54	100.0	54	51	94.4
東京都	62	62	100.0	62	62	98.4
神奈川県	33	31	93.9	33	31	93.8
新潟県	30	30	100.0	30	29	100.0
富山県	15	15	100.0	15	15	100.0
石川県	19	19	100.0	19	19	100.0
福井県	17	16	94.1	17	15	88.2
山梨県	27	24	88.9	27	27	100.0
長野県	77	72	93.5	77	75	97.4
岐阜県	42	40	95.2	42	41	97.6
静岡県	35	34	97.1	35	34	97.1
愛知県	54	54	100.0	54	54	100.0
三重県	29	28	96.6	29	28	96.6
滋賀県	19	19	100.0	19	18	94.7
京都府	26	25	96.2	26	25	96.2
大阪府	43	43	100.0	43	42	97.7
兵庫県	41	39	95.1	41	41	100.0
奈良県	39	39	100.0	39	38	97.4
和歌山県	30	30	100.0	30	30	100.0
鳥取県	19	19	100.0	19	18	94.7
島根県	19	19	100.0	19	19	100.0
岡山県	27	26	96.3	27	26	96.3
広島県	23	23	100.0	23	22	87.0
山口県	19	19	100.0	19	19	100.0
徳島県	24	24	100.0	24	24	100.0
香川県	17	17	100.0	17	17	100.0
愛媛県	20	18	90.0	20	18	90.0
高知県	34	34	100.0	34	34	100.0
福岡県	60	60	100.0	60	60	96.7
佐賀県	20	20	100.0	20	20	100.0
長崎県	21	21	100.0	21	21	100.0
熊本県	45	43	95.6	45	44	97.8
大分県	18	18	100.0	18	17	94.4
宮崎県	26	23	88.5	26	24	92.3
鹿児島県	43	42	97.7	43	52	98.1
沖縄県	41	37	90.2	41	27	87.1

## ■調査方法（ベースライン時の算出方法）

### 1) 調査項目

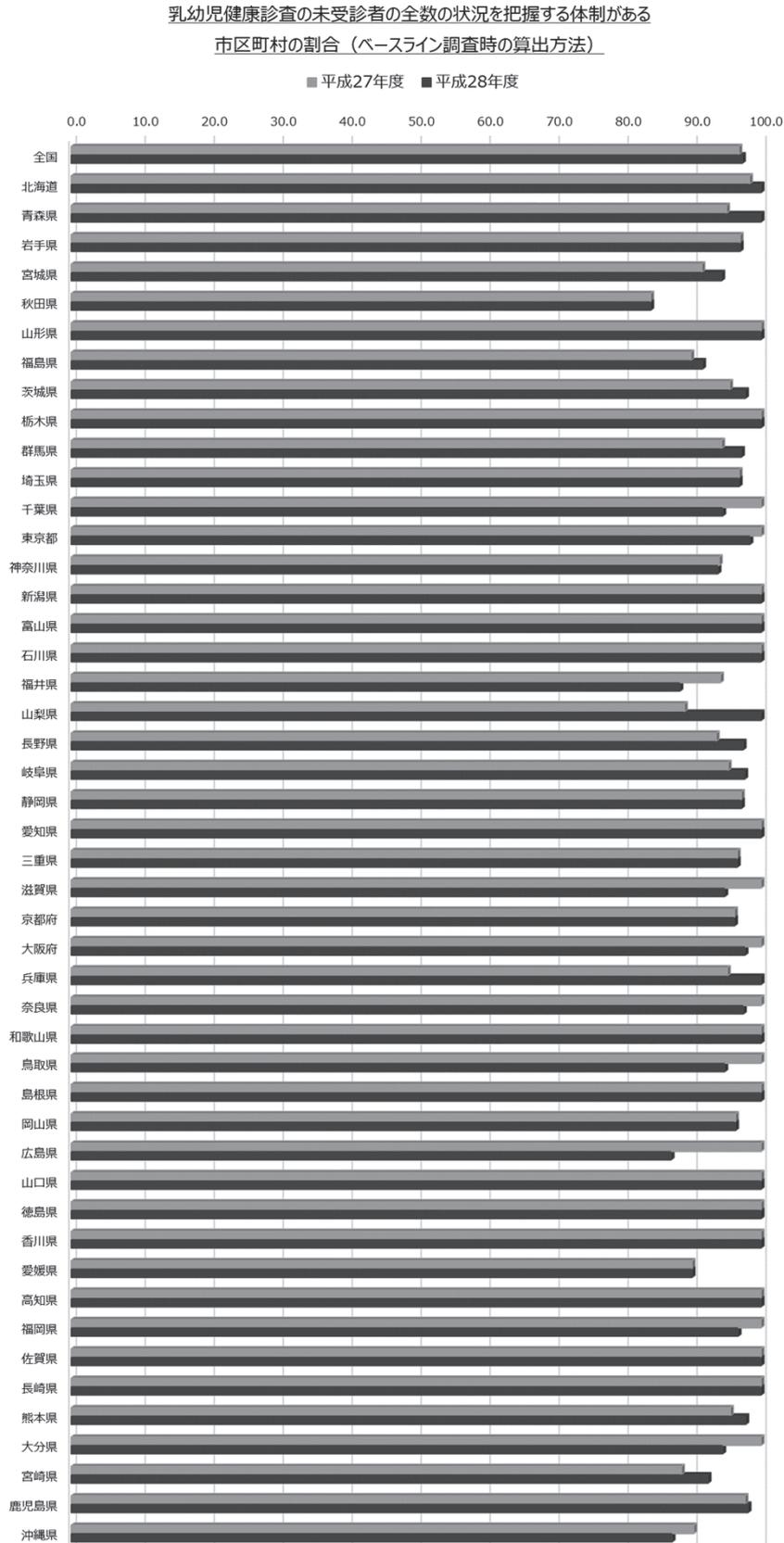
(5) 乳幼児健康診査の実施等について 3) 乳幼児健康診査の未受診者の全数の状況

①乳幼児健康診査の未受診者の全数の状況を把握する体制の有無について

乳幼児健康診査の未受診者の全数の状況を把握する体制がある。 → はい：1 いいえ：0

### 2) 算出方法

①で「はい：1」と回答した市区町村数/全市区町村数×100



**基盤課題C:子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり【環境整備の指標】**  
**6. 乳幼児健康診査の未受診者の全数の状況を把握する体制がある市区町村の割合(ベースライン調査後の算出方法)**

中間評価目標 2019年度	99.0%	最終評価目標 2024年度	100.0%
------------------	-------	------------------	--------

都道府県	H27年度			H28年度		
	市区町村数	該当数	%	市区町村数	該当数	%
全国	1,741	486	27.9	1,741	517	29.7
北海道	179	48	26.8	179	47	26.3
青森県	40	13	32.5	40	13	32.5
岩手県	33	6	18.2	33	6	18.2
宮城県	35	5	14.3	35	7	20.0
秋田県	25	3	12.0	25	3	12.0
山形県	35	13	37.1	35	13	37.1
福島県	59	9	15.3	59	8	13.6
茨城県	44	16	36.4	44	16	36.4
栃木県	25	5	20.0	25	9	36.0
群馬県	35	6	17.1	35	5	14.3
埼玉県	63	17	27.0	63	19	30.2
千葉県	54	18	33.3	54	21	38.9
東京都	62	20	32.3	62	22	35.5
神奈川県	33	10	30.3	33	7	21.2
新潟県	30	11	36.7	30	12	40.0
富山県	15	6	40.0	15	5	33.3
石川県	19	1	5.3	19	6	31.6
福井県	17	5	29.4	17	5	29.4
山梨県	27	5	18.5	27	5	18.5
長野県	77	14	18.2	77	16	20.8
岐阜県	42	13	31.0	42	15	35.7
静岡県	35	11	31.4	35	10	28.6
愛知県	54	27	50.0	54	28	51.9
三重県	29	10	34.5	29	9	31.0
滋賀県	19	7	36.8	19	4	21.1
京都府	26	2	7.7	26	5	19.2
大阪府	43	31	72.1	43	30	69.8
兵庫県	41	18	43.9	41	17	41.5
奈良県	39	21	53.8	39	22	56.4
和歌山県	30	9	30.0	30	8	26.7
鳥取県	19	3	15.8	19	4	21.1
島根県	19	5	26.3	19	7	36.8
岡山県	27	9	33.3	27	11	40.7
広島県	23	9	39.1	23	6	26.1
山口県	19	7	36.8	19	4	21.1
徳島県	24	5	20.8	24	6	25.0
香川県	17	4	23.5	17	4	23.5
愛媛県	20	2	10.0	20	4	20.0
高知県	34	12	35.3	34	15	44.1
福岡県	60	14	23.3	60	18	30.0
佐賀県	20	4	20.0	20	4	20.0
長崎県	21	5	23.8	21	9	42.9
熊本県	45	9	20.0	45	9	20.0
大分県	18	5	27.8	18	9	50.0
宮崎県	26	2	7.7	26	7	26.9
鹿児島県	43	9	20.9	43	6	14.0
沖縄県	41	2	4.9	41	1	2.4

## ■調査方法（ベースライン調査後の算出方法）

### 1) 調査項目

(5) 乳幼児健康診査の実施等について 3) 乳幼児健康診査の未受診者の全数の状況

①乳幼児健康診査の未受診者の全数の状況を把握する体制の有無について

乳幼児健康診査の未受診者の全数の状況を把握する体制がある。→ はい:1 いいえ:0

②①で「はい」の場合、具体的な内容について

(i) 未受診者に対して、母子保健担当者等がいつまでに状況を把握するか期限を決めている。→ はい:1 いいえ:0

(ii) 子どもに直接会うなど、把握方法を決めている。→ はい:1 いいえ:0

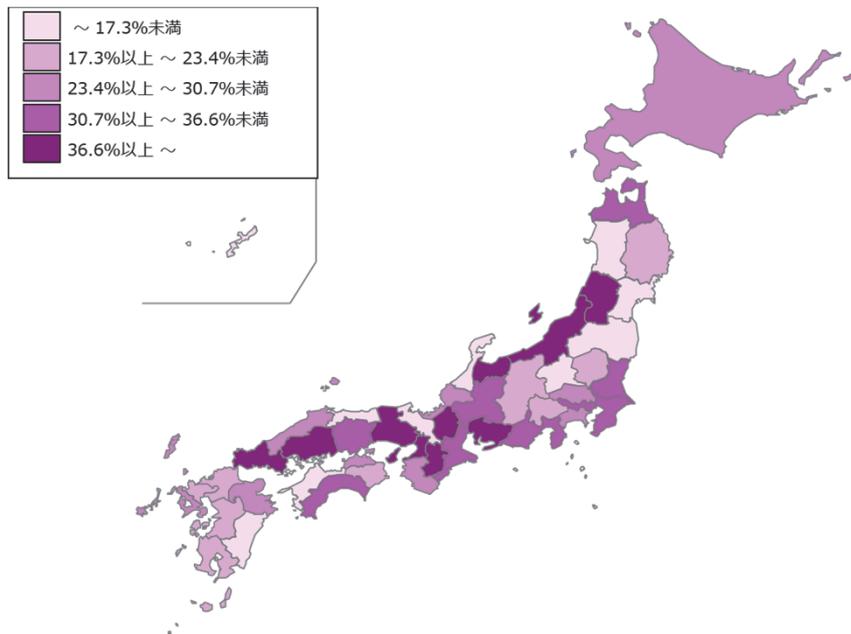
(iii) (i)において(はい:1)の場合、現認率を定期的に算出している。→ はい:1 いいえ:0

(iv) 期限を過ぎて状況が把握できない場合に、他部署や他機関と連携するなどして状況を把握する方法を決めている。→ はい:1 いいえ:0

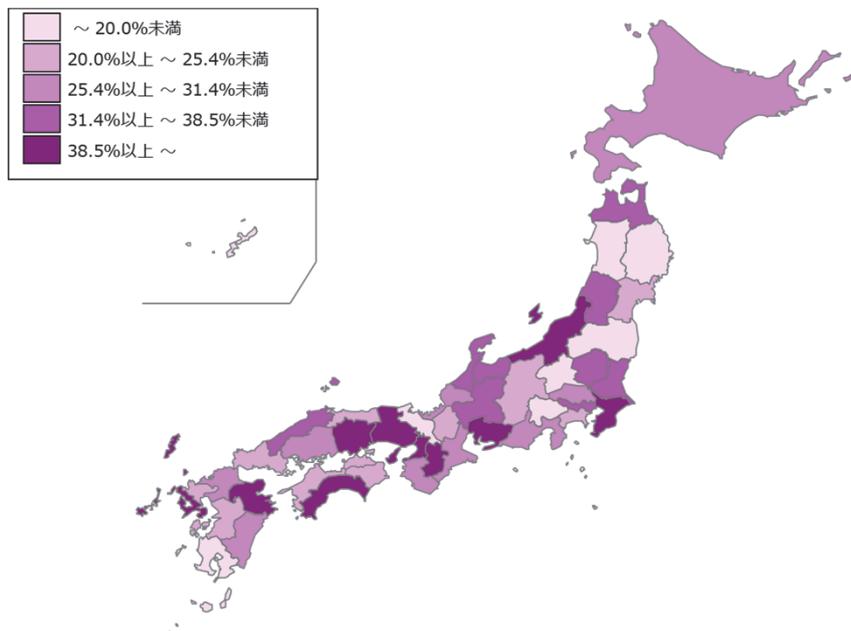
### 2) 算出方法

①で「はい:1」と回答、かつ②で(i)～(iv)の全てに「はい:1」と回答した市区町村数/全市区町村数×100

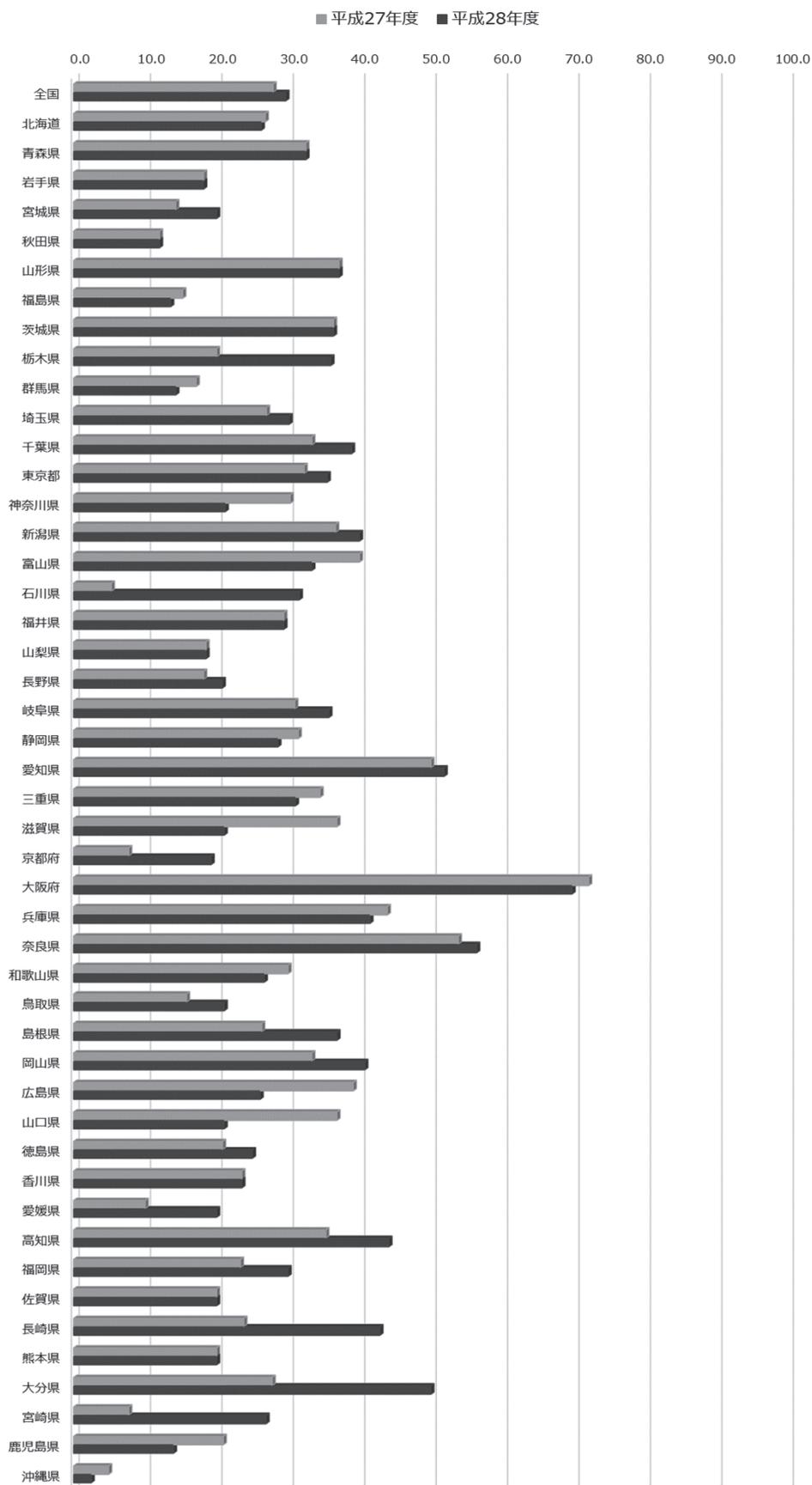
### 【平成27年度】



### 【平成28年度】



乳幼児健康診査の未受診者の全数の状況を把握する体制がある  
市区町村の割合（ベースライン調査後の算出方法）



基盤課題C:子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり【環境整備の指標】

6. 市町村の乳幼児健康診査の未受診者把握への取組に対する支援をしている県型保健所の割合(ベースライン調査後の算出方法)

中間評価目標 2019年度	50.0%			最終評価目標 2024年度	100.0%		
都道府県	H27年度			H28年度			
	i)設問①について、母子保健担当部署で行っている県型保健所数	(ii)以下のA~ウのすべての取組を行っている県型保健所数	%	i)設問①について、母子保健担当部署で行っている県型保健所数	(ii)以下のA~ウのすべての取組を行っている県型保健所数	%	
全国	95	43	45.3	110	33	30.0	
北海道	2	1	50.0	2	1	50.0	
青森県	2	0	0.0	1	0	0.0	
岩手県							
宮城県	0	0	0.0	2	0	0.0	
秋田県							
山形県	4	4	100.0	4	1	25.0	
福島県				1	0	0.0	
茨城県	4	0	0.0	5	0	0.0	
栃木県	1	1	100.0	1	0	0.0	
群馬県							
埼玉県							
千葉県	2	1	50.0	13	0	0.0	
東京都							
神奈川県							
新潟県							
富山県	4	4	100.0	4	4	100.0	
石川県	4	0	0.0	4	0	0.0	
福井県							
山梨県							
長野県	2	1	50.0	2	2	100.0	
岐阜県	3	0	0.0	3	0	0.0	
静岡県	7	0	0.0	7	0	0.0	
愛知県	12	12	100.0	12	12	100.0	
三重県							
滋賀県			0.0				
京都府	7	11	157.1	7	7	100.0	
大阪府							
兵庫県	2	0	0.0	3	0	0.0	
奈良県	3	3	100.0	3	3	100.0	
和歌山県							
鳥取県							
島根県							
岡山県	5	0	0.0	5	0	0.0	
広島県	2	1	50.0	3	3	100.0	
山口県							
徳島県	2	0	0.0	2	0	0.0	
香川県							
愛媛県							
高知県	5	0	0.0	5	0	0.0	
福岡県				2	0	0.0	
佐賀県							
長崎県							
熊本県							
大分県	6	2	33.3	4	0	0.0	
宮崎県							
鹿児島県	13	0	0.0	13	0	0.0	
沖縄県	3	2	66.7	2	0	0.0	

※表示なし:「市町村の乳幼児健康診査の未受診者把握への取り組みに対する支援をしている県型保健所数」なし。  
 0%:「市町村の乳幼児健康診査の未受診者把握への取り組みに対する支援をしている県型保健所数」はあるが、該当なし。

## ■調査方法（ベースライン調査後の算出方法）

### 1) 調査項目

(4)市町村の乳幼児健康診査への支援状況 2)市町村の乳幼児健康診査の未受診者把握への取組に対する支援状況。

①市町村の乳幼児健康診査の未受診者把握への取組に対する支援をしている県型保健所数

②①で「支援をしている」と回答した県型保健所は、以下について回答ください。

(i) ①について、母子保健担当部署で行っている県型保健所数

(ii) 以下のア～ウの全ての取組を行っている県型保健所数

ア. 市町村が行っている未受診者対応に関する情報共有を行っている。

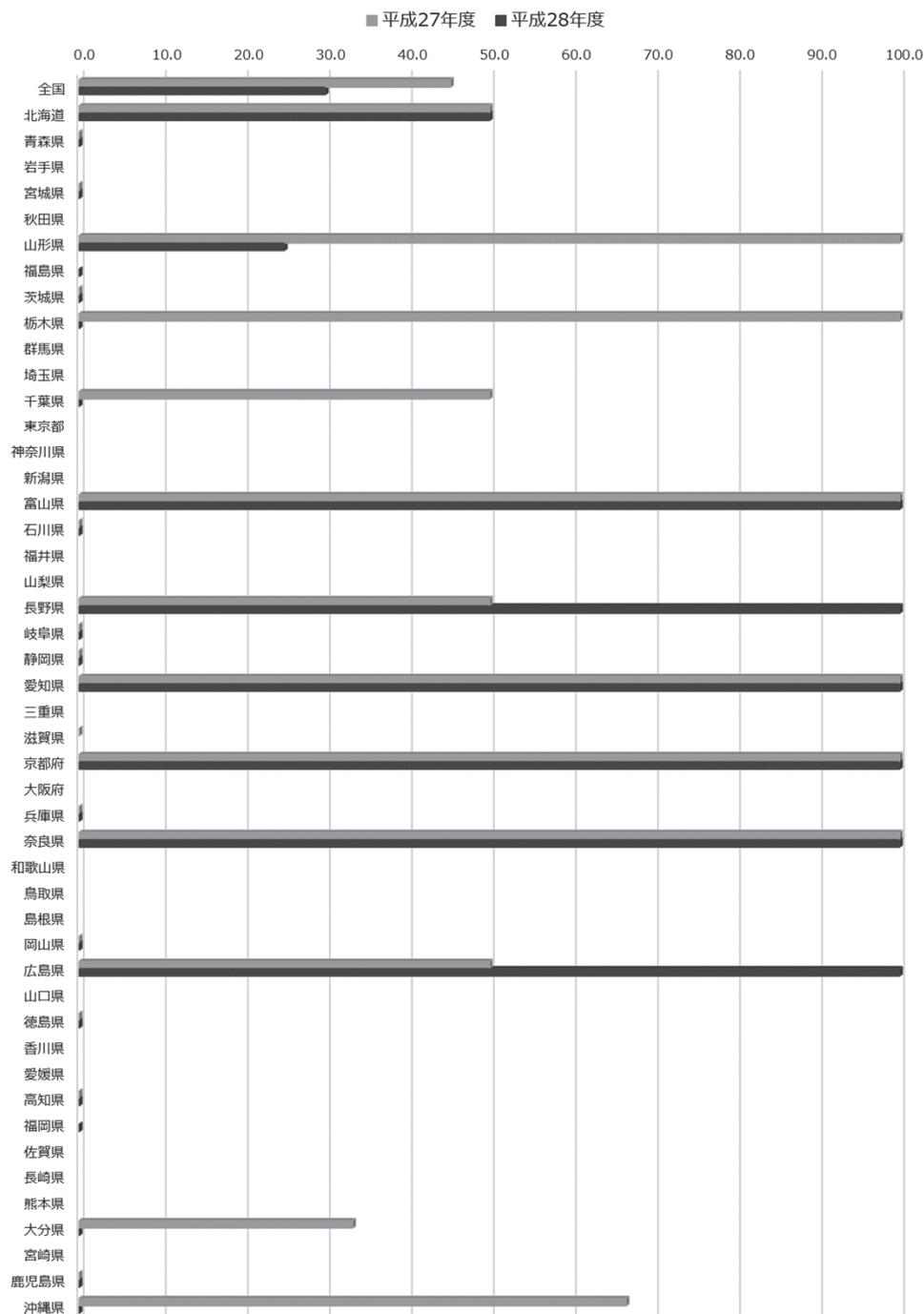
イ. 未受診者対応の評価をしている。

ウ. 市町村向けの研修において、管内の未受診者対応に関する内容が含まれている。

### 2) 算出方法

(ii) の県型保健所数 / (i) 母子保健担当部署で行っている県型保健所数 × 100

市町村の乳幼児健康診査の未受診者把握への取組に対する  
支援をしている県型保健所の割合（ベースライン調査後の算出方法）



※表示なし：「市町村の乳幼児健康診査の未受診者把握への取組に対する支援をしている県型保健所数」なし。

0%：「市町村の乳幼児健康診査の未受診者把握への取組に対する支援をしている県型保健所数」はあるが、該当なし。

**基盤課題C:子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり【環境整備の指標】**  
**6. 市町村の乳幼児健康診査の未受診者把握への取組に対する支援をしている県型保健所の割合(ベースライン調査時の算出方法)**

中間評価目標 2019年度	50.0%		最終評価目標 2024年度		100.0%	
都道府県	H27年度			H28年度		
	県型保健所数	「はい」と 回答した 県型保健所数	%	県型保健所数	「はい」と 回答した 県型保健所数	%
全国	371	96	25.9	368	111	30.2
北海道	26	2	7.7	26	2	7.7
青森県	6	2	33.3	6	1	16.7
岩手県	9	0	0.0	9	0	0.0
宮城県	7	1	14.3	7	2	28.6
秋田県	8	0	0.0	8	0	0.0
山形県	4	4	100.0	4	4	100.0
福島県	6	0	0.0	6	1	16.7
茨城県	12	4	33.3	12	5	41.7
栃木県	5	1	20.0	5	1	20.0
群馬県	10	0	0.0	10	0	0.0
埼玉県	13	0	0.0	13	0	0.0
千葉県	13	2	15.4	13	13	100.0
東京都	6	0	0.0	6	0	0.0
神奈川県	5	0	0.0	5	0	0.0
新潟県	12	0	0.0	12	0	0.0
富山県	4	4	100.0	4	4	100.0
石川県	4	4	100.0	4	4	100.0
福井県	6	0	0.0	6	0	0.0
山梨県	4	0	0.0	4	0	0.0
長野県	10	2	20.0	10	2	20.0
岐阜県	7	3	42.9	7	3	42.9
静岡県	7	7	100.0	7	7	100.0
愛知県	12	12	100.0	12	12	100.0
三重県	8	0	0.0	8	0	0.0
滋賀県	6	0	0.0	6	0	0.0
京都府	7	7	100.0	7	7	100.0
大阪府	12	0	0.0	12	0	0.0
兵庫県	13	2	15.4	13	3	23.1
奈良県	4	3	75.0	4	3	75.0
和歌山県	7	0	0.0	7	0	0.0
鳥取県	3	0	0.0	3	0	0.0
島根県	7	0	0.0	7	0	0.0
岡山県	5	5	100.0	5	5	100.0
広島県	7	2	28.6	7	3	42.9
山口県	8	0	0.0	8	0	0.0
徳島県	6	2	33.3	6	2	33.3
香川県	4	0	0.0	4	0	0.0
愛媛県	6	0	0.0	6	0	0.0
高知県	5	5	100.0	5	5	100.0
福岡県	9	0	0.0	9	2	22.2
佐賀県	5	0	0.0	5	0	0.0
長崎県	8	0	0.0	8	0	0.0
熊本県	10	0	0.0	10	0	0.0
大分県	9	6	66.7	6	4	66.7
宮崎県	8	0	0.0	8	0	0.0
鹿児島県	13	13	100.0	13	13	100.0
沖縄県	5	3	60.0	5	3	60.0

## ■調査方法（ベースライン調査時の算出方法）

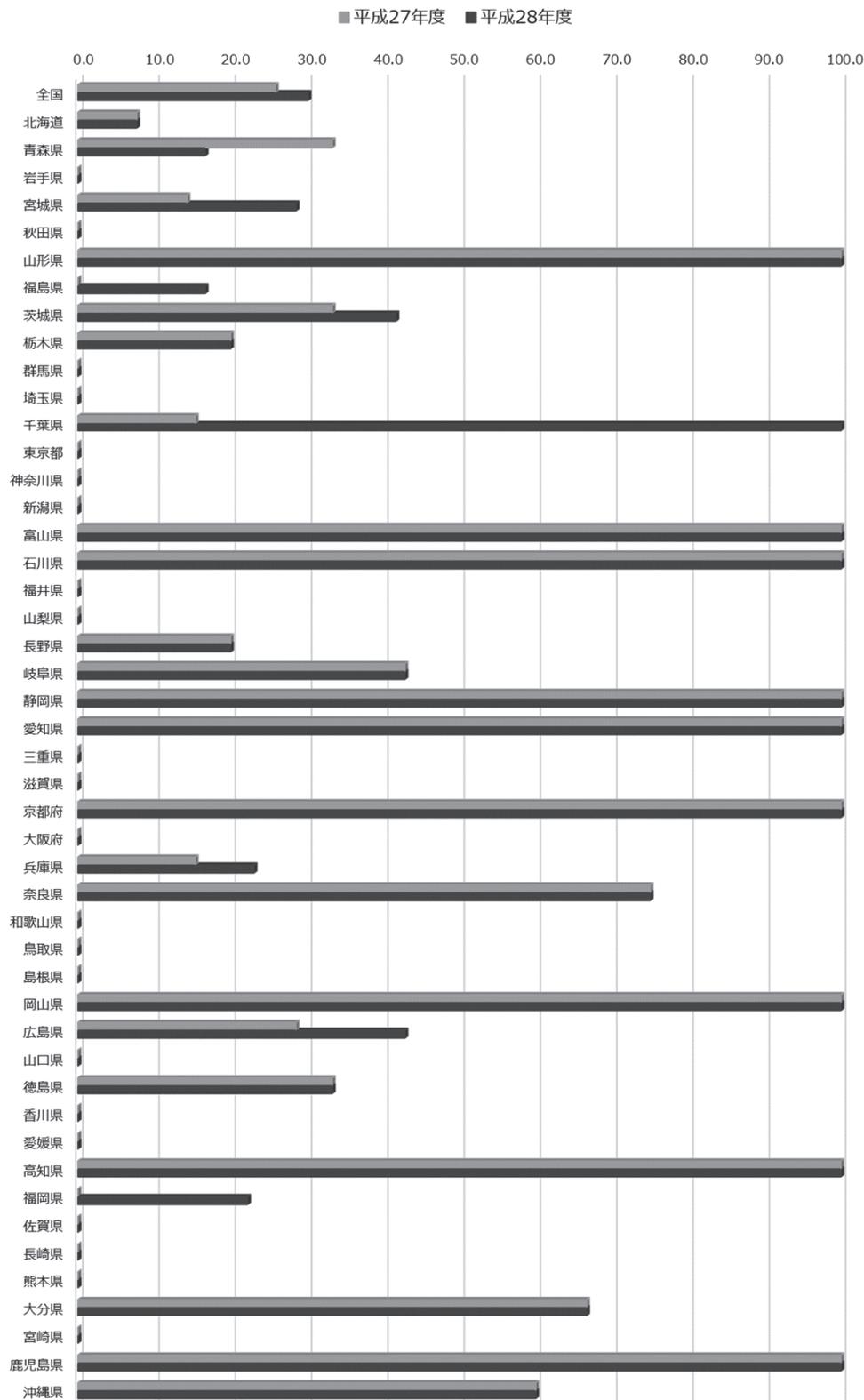
### 1) 調査項目

(4)市町村の乳幼児健康診査への支援状況 2)市町村の乳幼児健康診査の未受診者把握への取組に対する支援状況。  
 ①市町村の乳幼児健康診査の未受診者把握への取組に対する支援をしている県型保健所数

### 2) 算出方法

①/全県型保健所の数×100

市町村の乳幼児健康診査の未受診者把握への取組に対する  
 支援をしている県型保健所の割合（ベースライン調査時の算出方法）



基盤課題C:子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり【環境整備の指標】

7. 育児不安の親のグループ活動を支援する体制がある市区町村の割合

※参考値

中間評価目標 2019年度		50.0%			最終評価目標 2024年度		100.0%		
都道府県	H27年度				H28年度				
	市区町村数	①「いいえ」と回答した市区町村数	②①「いいえ」かつ(i)と(ii)のいずれにも「はい」と回答した市区町村数	%	市区町村数	①「いいえ」と回答した市区町村数	②①「いいえ」かつ(i)と(ii)のいずれにも「はい」と回答した市区町村数	%	
全国	1,741	960	326	34.0	1,741	923	344	37.3	
北海道	179	61	14	23.0	179	61	16	26.2	
青森県	40	15	5	33.3	40	15	5	33.3	
岩手県	33	17	3	17.6	33	17	5	29.4	
宮城県	35	20	5	25.0	35	18	5	27.8	
秋田県	25	13	2	15.4	25	10	1	10.0	
山形県	35	11	2	18.2	35	11	1	9.1	
福島県	59	28	9	32.1	59	27	12	44.4	
茨城県	44	29	12	41.4	44	29	12	41.4	
栃木県	25	19	9	47.4	25	17	8	47.1	
群馬県	35	18	2	11.1	35	17	4	23.5	
埼玉県	63	45	18	40.0	63	43	21	48.8	
千葉県	54	34	13	38.2	54	33	12	36.4	
東京都	62	51	42	82.4	62	50	41	82.0	
神奈川県	33	18	8	44.4	33	17	9	52.9	
新潟県	30	18	8	44.4	30	15	9	60.0	
富山県	15	8	0	0.0	15	9	1	11.1	
石川県	19	10	3	30.0	19	10	4	40.0	
福井県	17	8	2	25.0	17	6	3	50.0	
山梨県	27	17	4	23.5	27	16	8	50.0	
長野県	77	33	13	39.4	77	32	11	34.4	
岐阜県	42	26	3	11.5	42	25	4	16.0	
静岡県	35	25	11	44.0	35	24	12	50.0	
愛知県	54	49	26	53.1	54	44	25	56.8	
三重県	29	17	5	29.4	29	13	3	23.1	
滋賀県	19	16	7	43.8	19	15	7	46.7	
京都府	26	14	2	14.3	26	15	3	20.0	
大阪府	43	32	17	53.1	43	31	17	54.8	
兵庫県	41	28	8	28.6	41	27	10	37.0	
奈良県	39	18	4	22.2	39	16	2	12.5	
和歌山県	30	13	3	23.1	30	12	3	25.0	
鳥取県	19	9	3	33.3	19	9	3	33.3	
島根県	19	8	5	62.5	19	9	6	66.7	
岡山県	27	13	7	53.8	27	15	9	60.0	
広島県	23	17	4	23.5	23	16	4	25.0	
山口県	19	13	6	46.2	19	13	5	38.5	
徳島県	24	11	1	9.1	24	11	2	18.2	
香川県	17	8	4	50.0	17	7	3	42.9	
愛媛県	20	12	2	16.7	20	13	2	15.4	
高知県	34	15	4	26.7	34	15	7	46.7	
福岡県	60	38	4	10.5	60	40	4	10.0	
佐賀県	20	7	1	14.3	20	5	1	20.0	
長崎県	21	15	7	46.7	21	16	7	43.8	
熊本県	45	20	5	25.0	45	20	6	30.0	
大分県	18	13	3	23.1	18	12	5	41.7	
宮崎県	26	11	1	9.1	26	11	1	9.1	
鹿児島県	43	20	7	35.0	43	20	4	20.0	
沖縄県	41	19	2	10.5	41	16	1	6.3	

## ■調査方法

### 1) ベースライン調査

平成25年度母子保健課調査

設問：育児不安の親のグループ活動を支援(※)している。→ はい:1 いいえ:0

(※)グループ活動を支援とは、例えば、支援の対象者や目的を明確に定めて、公的責任において個別支援との両輪で支援（育児不安の軽減や仲間づくり等）を行っていること。

算出方法：「はい」と回答した市区町村数/全市区町村数×100

### 2) ベースライン調査後

母子保健課調査(毎年度調査)

設問

1. 出生数が少なく、育児不安の親のグループ活動をするのが困難である。 → 1. はい 2. いいえ

2. 設問1. で「2. いいえ」と回答した場合、次の①から②に回答して下さい。

①支援の必要性をアセスメントし、育児不安の親のグループ活動の対象者を把握している。

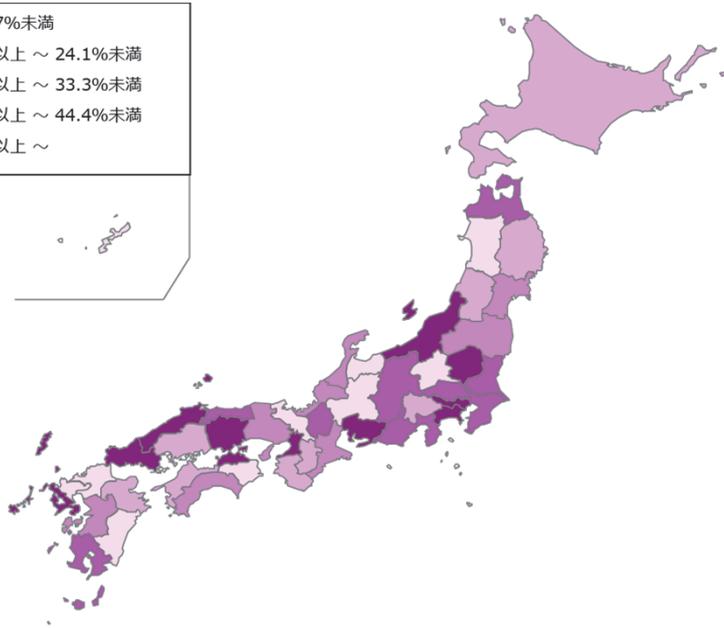
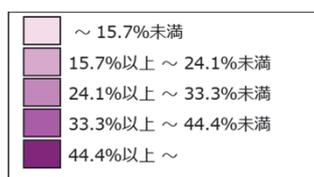
→ 1. はい 2. いいえ

②育児不安に対する個別支援を行いつつ、何らかの形でグループミーティングを実施あるいは支援(※)している。→ 1. はい 2. いいえ

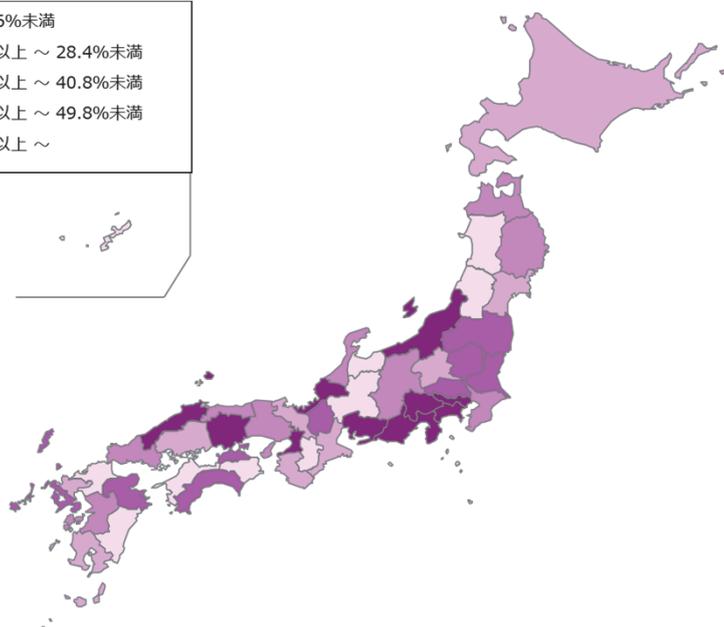
(※)支援とは、例えば、支援の対象者や目的を明確に定めて、公的責任において個別支援との両輪で支援（育児不安の軽減や仲間づくり等）を行っている。

算出方法：設問2. の①と②のいずれにも「1. はい」と回答した市区町村数/設問1) で「2. いいえ」と回答した市区町村数×100

### 【平成27年度】

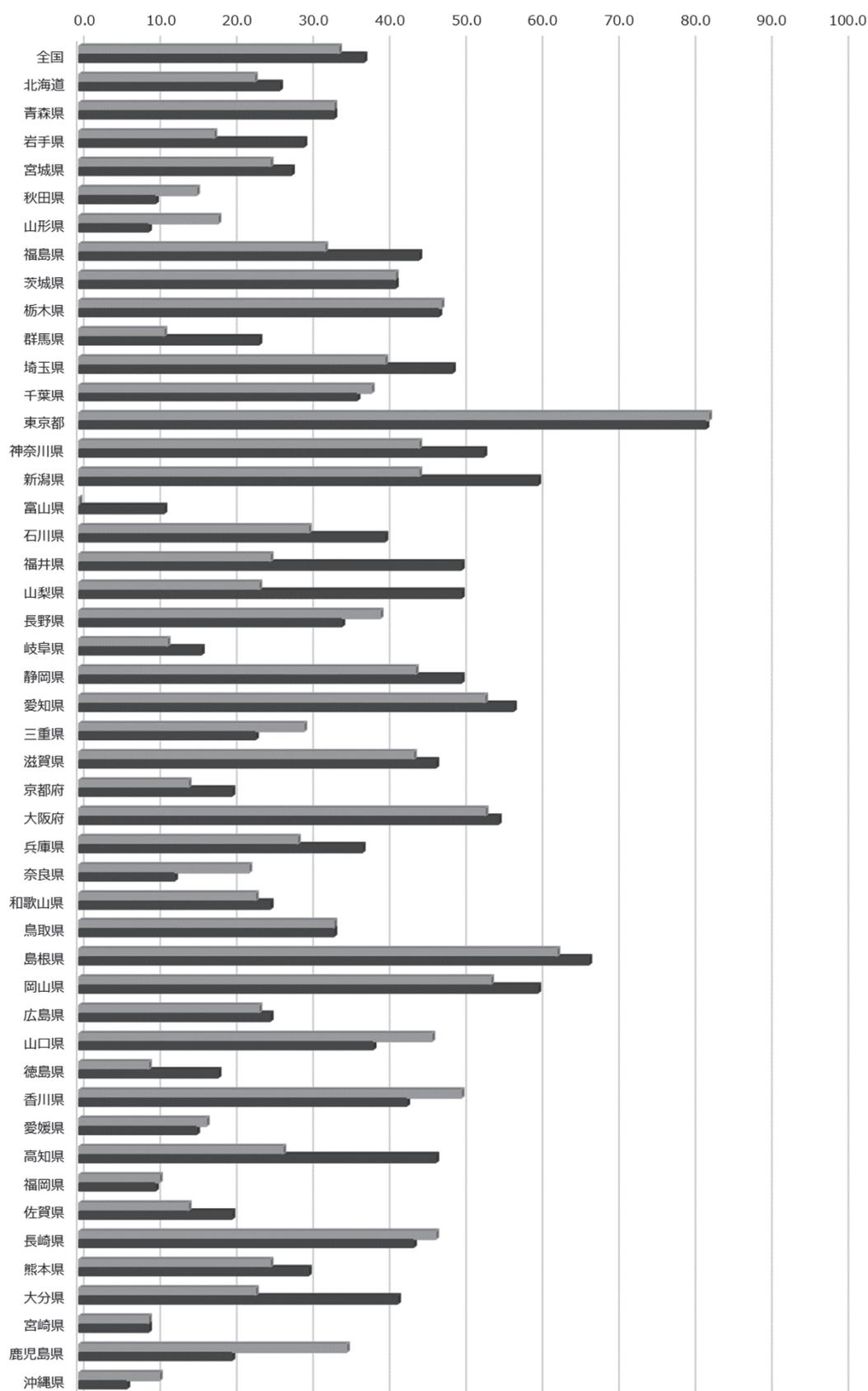


### 【平成28年度】



育児不安の親のグループ活動を支援する体制がある市区町村の割合

■平成27年度 ■平成28年度



**基盤課題C:子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり【環境整備の指標】**  
**8. 母子保健分野に携わる関係者の専門性の向上に取り組んでいる市区町村の割合**

※参考値

中間評価目標 2019年度		100.0%		最終評価目標 2024年度		100.0%	
都道府県	H27年度			H28年度			
	市区町村数	1)~3)のすべてに「はい」と回答した市区町村数	%	市区町村数	1)~3)のすべてに「はい」と回答した市区町村数	%	
全国	1,741	1,073	61.6	1,741	1,069	61.4	
北海道	179	130	72.6	179	130	72.6	
青森県	40	24	60.0	40	20	50.0	
岩手県	33	21	63.6	33	22	66.7	
宮城県	35	23	65.7	35	22	62.9	
秋田県	25	16	64.0	25	16	64.0	
山形県	35	22	62.9	35	22	62.9	
福島県	59	32	54.2	59	30	50.8	
茨城県	44	23	52.3	44	25	56.8	
栃木県	25	13	52.0	25	15	60.0	
群馬県	35	20	57.1	35	16	45.7	
埼玉県	63	35	55.6	63	31	49.2	
千葉県	54	33	61.1	54	35	64.8	
東京都	62	41	66.1	62	43	69.4	
神奈川県	33	23	69.7	33	23	69.7	
新潟県	30	18	60.0	30	17	56.7	
富山県	15	9	60.0	15	10	66.7	
石川県	19	8	42.1	19	7	36.8	
福井県	17	7	41.2	17	6	35.3	
山梨県	27	17	63.0	27	17	63.0	
長野県	77	41	53.2	77	37	48.1	
岐阜県	42	13	31.0	42	20	47.6	
静岡県	35	22	62.9	35	27	77.1	
愛知県	54	48	88.9	54	42	77.8	
三重県	29	17	58.6	29	19	65.5	
滋賀県	19	10	52.6	19	13	68.4	
京都府	26	15	57.7	26	19	73.1	
大阪府	43	35	81.4	43	32	74.4	
兵庫県	41	36	87.8	41	36	87.8	
奈良県	39	17	43.6	39	16	41.0	
和歌山県	30	18	60.0	30	19	63.3	
鳥取県	19	11	57.9	19	11	57.9	
島根県	19	14	73.7	19	12	63.2	
岡山県	27	14	51.9	27	12	44.4	
広島県	23	18	78.3	23	19	82.6	
山口県	19	8	42.1	19	8	42.1	
徳島県	24	12	50.0	24	13	54.2	
香川県	17	10	58.8	17	10	58.8	
愛媛県	20	14	70.0	20	15	75.0	
高知県	34	17	50.0	34	18	52.9	
福岡県	60	44	73.3	60	38	63.3	
佐賀県	20	9	45.0	20	12	60.0	
長崎県	21	17	81.0	21	16	76.2	
熊本県	45	24	53.3	45	21	46.7	
大分県	18	10	55.6	18	12	66.7	
宮崎県	26	18	69.2	26	17	65.4	
鹿児島県	43	29	67.4	43	35	81.4	
沖縄県	41	17	41.5	41	13	31.7	

## ■調査方法

### 1) ベースライン調査

#### 平成25年度母子保健課調査

設問：母子保健分野に携わる関係者(常勤職員に限る)の専門性の向上への取組(※)

(※) 母子保健事業に携わる関係者に、母子保健に関する情報提供や研修受講の機会を設けている(自主開催が難しい場合は、都道府県や関係団体等が実施する研修等への参加の機会を設けている場合も含む)。

→ 1. 常勤職員を対象に行っている 2. 非常勤職員も含めて母子保健に関わる全ての関係者を対象に行っている 3. 行っていない

算出方法：上記の設問で1または2と回答した市区町村数/全市区町村数×100

### 2) ベースライン調査後

#### 設問

①非常勤職員も含めて、年1回以上、専門性を高める研修を受けるための予算を確保している。

→ 1. はい 2. いいえ

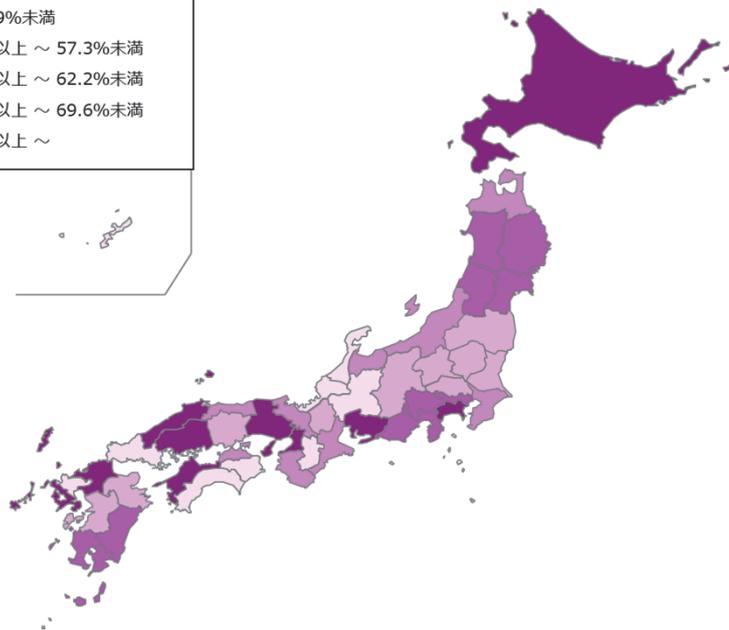
②受けた研修内容を共有する仕組みがある、もしくは、勉強会等で深めている。→ 1. はい 2. いいえ

③受けた研修内容を業務の改善に活かしている。→ 1. はい 2. いいえ

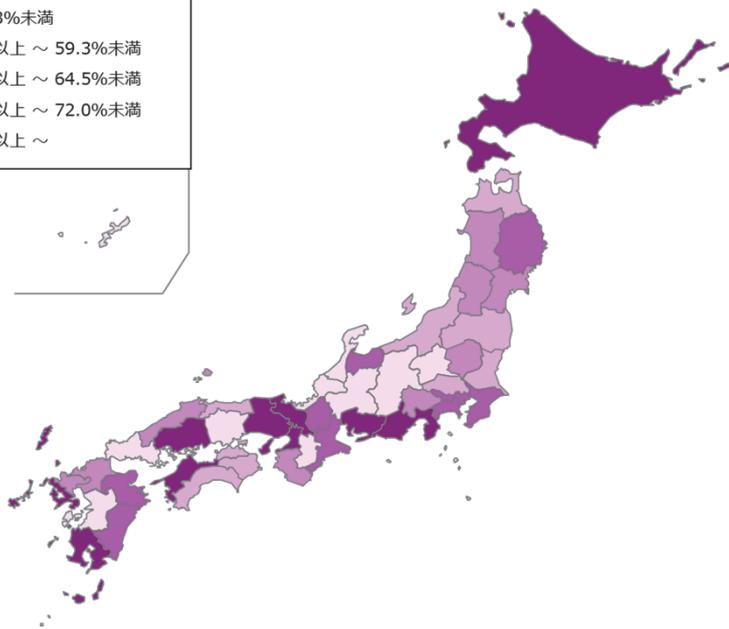
④複数の市町村同士で、自主的に勉強会等を実施している。→ 1. はい 2. いいえ

算出方法：①～③の全てに「1. はい」と回答した市区町村数/全市区町村数×100

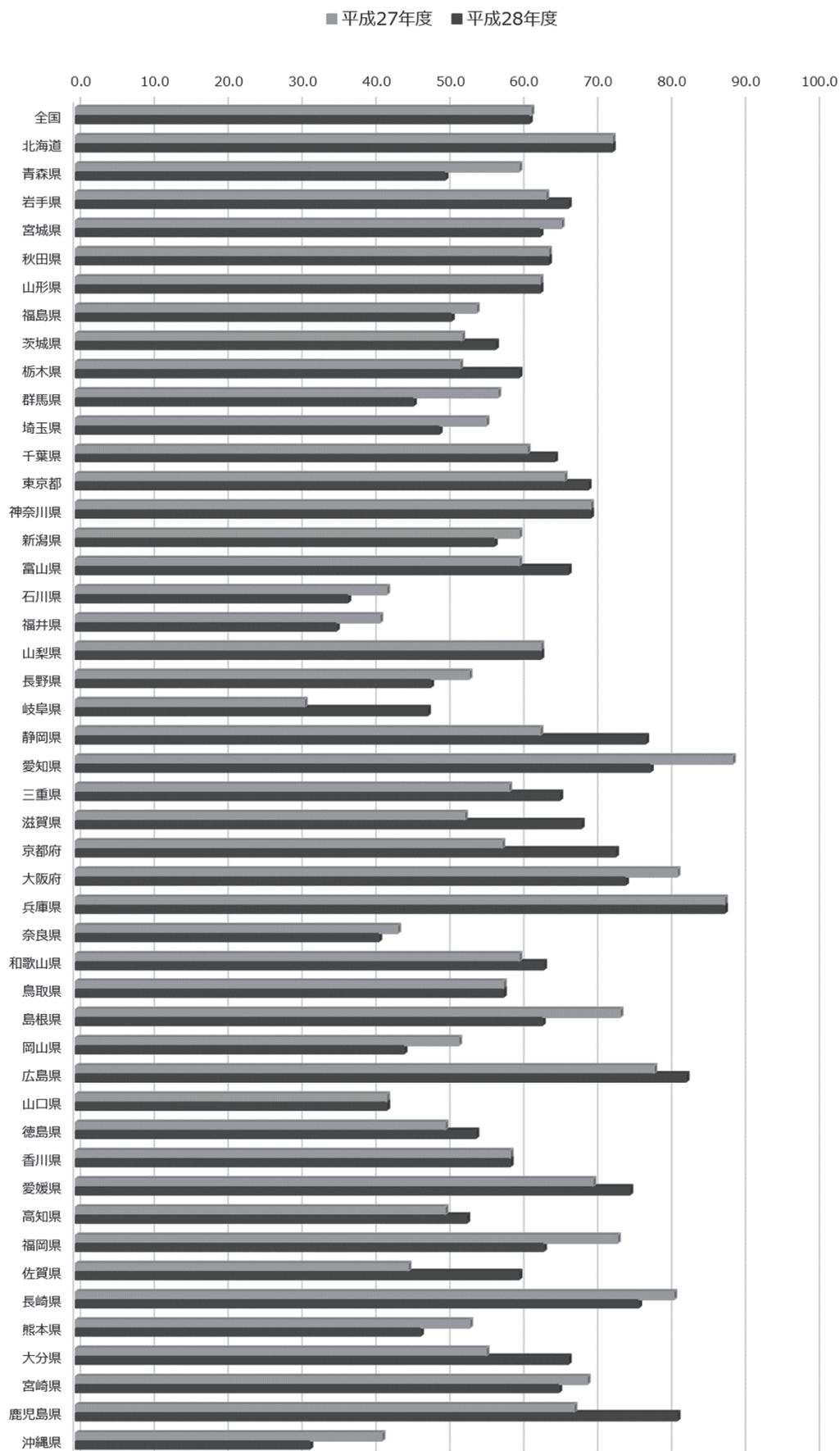
### 【平成27年度】



### 【平成28年度】



母子保健分野に携わる関係者の専門性の向上に取り組んでいる地方公共団体の割合



**基盤課題C:子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり【環境整備の指標】**  
**8. 母子保健分野に携わる関係者の専門性の向上に取り組んでいる都道府県の割合**

※参考値

中間評価目標 2019年度	100.0%	最終評価目標 2024年度	100.0%
------------------	--------	------------------	--------

**■調査方法**

1) ベースライン調査

設問:母子保健分野に携わる関係者の専門性の向上への取組(※母子保健事業に携わる関係者に、母子保健に関する情報提供や研修受講の機会を設けている等。)

- 1. 常勤職員を対象に行っている
- 2. 非常勤職員も含めて母子保健に関わる全ての関係者を対象に行っている
- 3. 行っていない

算出方法:上記の設問で「1」または「2」と回答した都道府県数/全都道府県数×100

2) ベースライン調査後

設問

- ①PDCAサイクルに沿った専門性の向上を目指した研修会を実施している。→ 1. はい 2. いいえ
- ②すべての保健所が、管内の市町村に研修機会を提供している。→ 1. はい 2. いいえ
- ③県内すべての自治体（政令市・中核市・保健所設置市・特別区を含む）を対象とした研修機会を提供している。→ 1. はい 2. いいえ

算出方法:①~③の全てに「1. はい」と回答した都道府県数/全都道府県数×100

都道府県	H27年度	H28年度
	「はい」と回答した都道府県	「はい」と回答した都道府県
全国	32	32
北海道	1	1
青森県	1	1
岩手県	1	1
宮城県	0	0
秋田県	0	0
山形県	1	1
福島県	1	0
茨城県	1	1
栃木県	1	1
群馬県	0	0
埼玉県	1	1
千葉県	1	0
東京都	1	1
神奈川県	0	1
新潟県	1	1
富山県	1	1
石川県	1	1
福井県	0	0
山梨県	1	1
長野県	1	1
岐阜県	1	1
静岡県	1	1
愛知県	1	1
三重県	0	0
滋賀県	0	1
京都府	1	1
大阪府	1	1
兵庫県	1	0
奈良県	1	1
和歌山県	1	0
鳥取県	1	1
島根県	1	0
岡山県	1	1
広島県	1	0
山口県	0	0
徳島県	0	1
香川県	0	0
愛媛県	0	1
高知県	1	1
福岡県	0	1
佐賀県	1	1
長崎県	1	0
熊本県	0	1
大分県	1	1
宮崎県	0	1
鹿児島県	1	1
沖縄県	0	0
	68.1%	68.1%